

## (2) RESASによる北部地域の実態調査

### ①市町村別目的地検索

- RESAS(※)は市町村ごとに目的地検索結果を休日・平日別、自動車・公共交通機関別に掲載している。
- 令和4年度(2022年度)の休日の結果から、周遊の分布について自動車と公共交通機関を合算し、下表に整理した。
- 交通手段の「自動車+公共交通機関」を合算すると、目的地検索回数が多いのは本部町、恩納村、名護市の順となった。
- 最も検索回数が多い本部町の内訳として、沖縄美ら海水族館が多く占めた。
- 多くの観光客の目的地とされている沖縄美ら海水族館は、現在も北部地域の観光を牽引する存在である。
- 一方、北部地域の3離島は検索結果が反映されていないため、北部12市町村全体の周遊を把握するデータとして十分ではない。

※RESAS:産業構造や人口動態、人の流れ等のビッグデータをマップやグラフでわかりやすく表示できるシステム

表:2-15 自動車利用者の検索結果

市町村	検索回数	比率
名護市	2,158	17%
国頭村	1,190	10%
大宜味村	135	1%
東村	341	3%
今帰仁村	1,648	13%
本部町	4,193	34%
恩納村	2,455	20%
宜野座村	219	2%
金武町	92	1%
伊江村	0	0%
伊平屋村	0	0%
伊是名村	0	0%
合計	12,431	100%

図:2-1 自動車の目的地検索結果

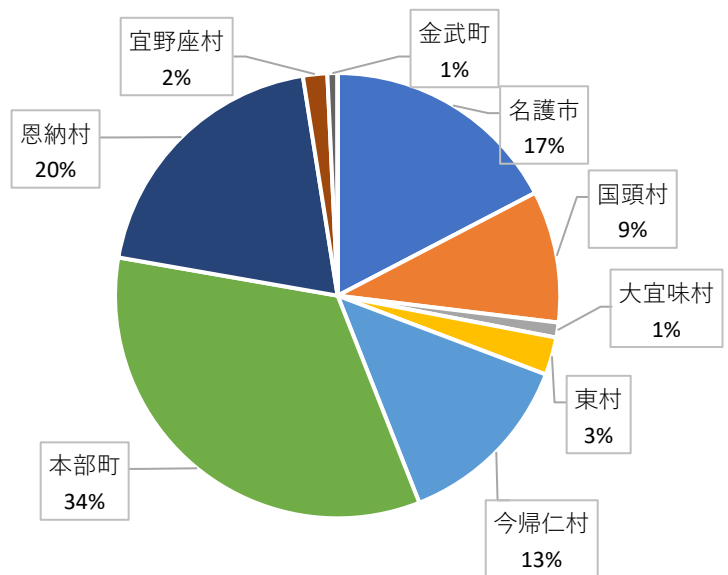


表:2-16 公共交通機関利用者の検索結果

市町村	検索回数	比率
名護市	225	12%
国頭村	93	5%
大宜味村	0	0%
東村	0	0%
今帰仁村	156	8%
本部町	861	47%
恩納村	500	27%
宜野座村	10	1%
金武町	0	0%
伊江村	0	0%
伊平屋村	0	0%
伊是名村	0	0%
合計	1,945	100%

図:2-2 公共交通機関の目的地検索結果

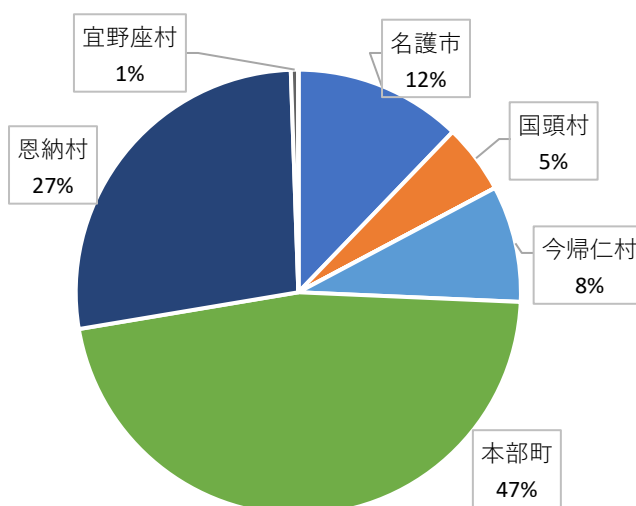
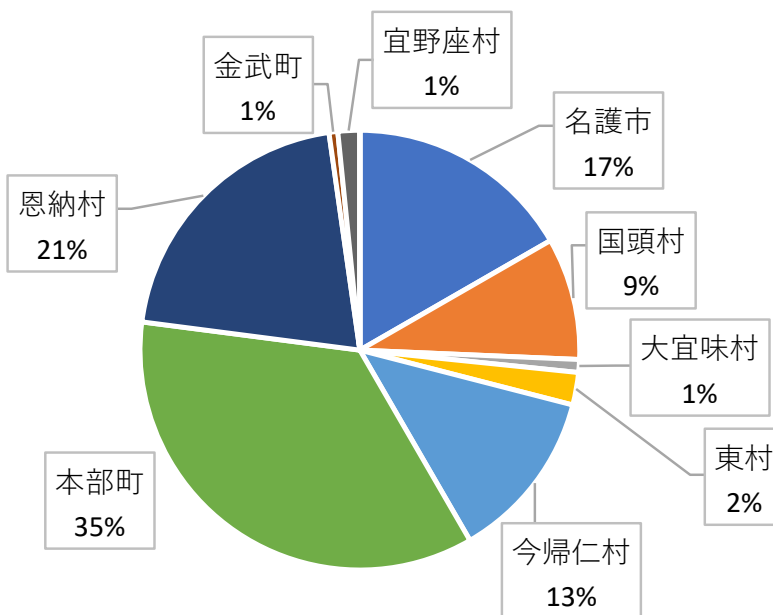


表:2-17 自動車と公共交通機関利用者の合算検索結果

市町村	検索回数	比率
名護市	2,383	17%
国頭村	1,283	9%
大宜味村	135	1%
東村	341	2%
今帰仁村	1,804	13%
本部町	5,054	35%
恩納村	2,955	21%
宜野座村	229	2%
金武町	92	1%
伊江村	0	0%
伊平屋村	0	0%
伊是名村	0	0%
合計	14,276	100%

図:2-3 自動車と公共交通機関の合算目的地検索結果



出典:株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

※伊江村・伊平屋村・伊是名村:自動車、公共交通機関データなし

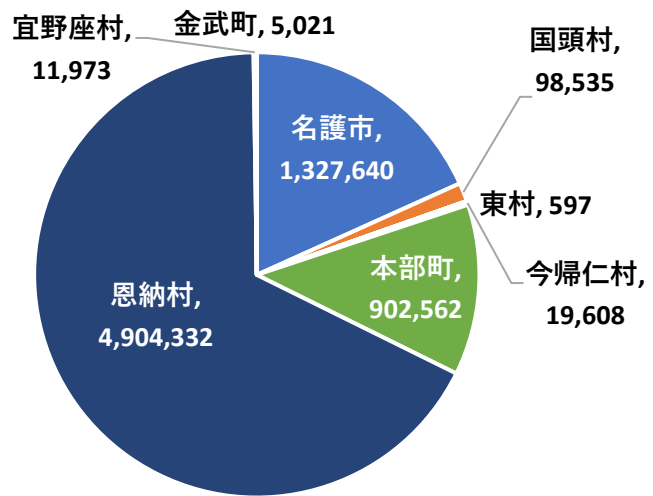
## ②居住都道府県別の延べ宿泊者数

- RESAS では市町村ごとに延べ宿泊者を当道府県別で掲載している。
- 令和4年度(2022年度)の北部地域における延べ宿泊者数は7,270,268人となり、恩納村の4,904,332人が全体の67.5%を占め、次いで名護市1,327,640人(18.3)、本部町902,562人(12.4%)となった。
- これら3市町村で北部全体の約98%を占めている。
- また宿泊者別では、東京都が最も多く、次いで大阪府、神奈川県、愛知県となった。

表:2-18 市町村別延べ宿泊者と比率

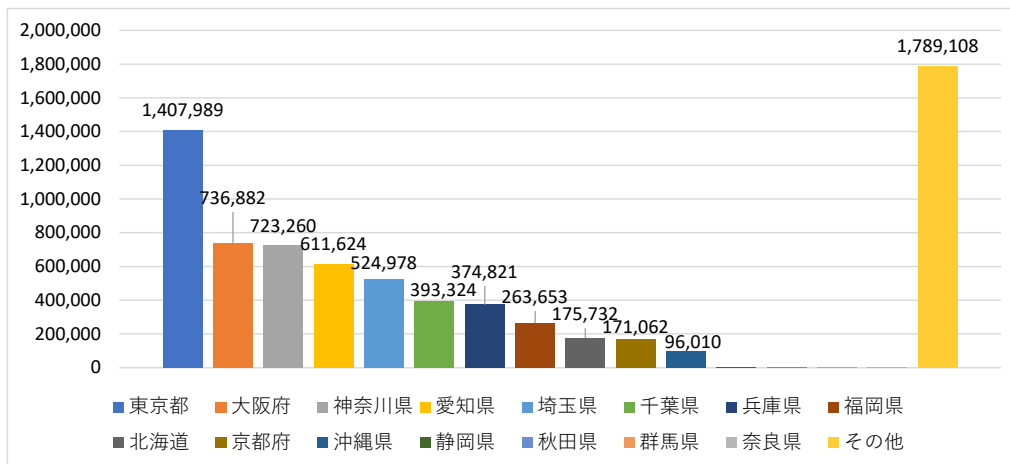
市町村	延べ宿泊者数	比率
名護市	1,327,640	18.3%
国頭村	98,535	1.4%
大宜味村	0	0.0%
東村	597	0.0%
今帰仁村	19,608	0.3%
本部町	902,562	12.4%
恩納村	4,904,332	67.5%
宜野座村	11,973	0.2%
金武町	5,021	0.1%
伊江村	0	0%
伊平屋村	0	0%
伊是名村	0	0%
合計	7,270,268	100%

図:2-4 市町村別延べ宿泊者比率



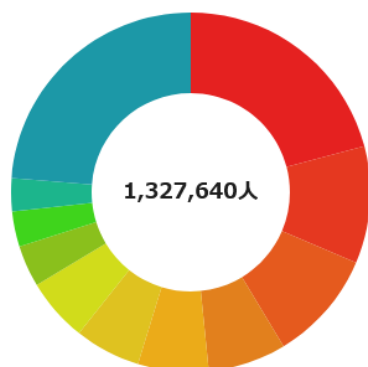
出典:RESAS 観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」

図:2-5 宿泊者が多い都道府県



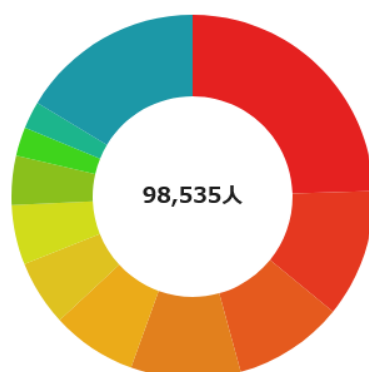
出典:RESAS 「観光予報プラットフォーム」

各市町村別延べ宿泊者数と宿泊者の居住地  
名護市



- 1位 東京都 277,027人 (20.87%)
- 2位 大阪府 140,017人 (10.55%)
- 3位 神奈川県 132,020人 (9.94%)
- 4位 埼玉県 93,475人 (7.04%)
- 5位 愛知県 84,395人 (6.36%)
- 6位 千葉県 78,602人 (5.92%)
- 7位 兵庫県 75,793人 (5.71%)
- 8位 沖縄県 49,810人 (3.75%)
- 9位 福岡県 42,031人 (3.17%)
- 10位 京都市 39,301人 (2.96%)
- その他 315,169人 (23.73%)

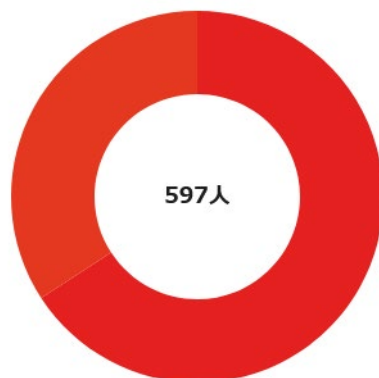
国頭村



- 1位 東京都 24,154人 (24.51%)
- 2位 神奈川県 11,207人 (11.37%)
- 3位 大阪府 9,688人 (9.83%)
- 4位 埼玉県 9,658人 (9.80%)
- 5位 沖縄県 7,487人 (7.60%)
- 6位 千葉県 5,749人 (5.83%)
- 7位 愛知県 5,235人 (5.31%)
- 8位 兵庫県 4,293人 (4.36%)
- 9位 福岡県 2,520人 (2.56%)
- 10位 北海道 2,401人 (2.44%)
- その他 16,143人 (16.38%)

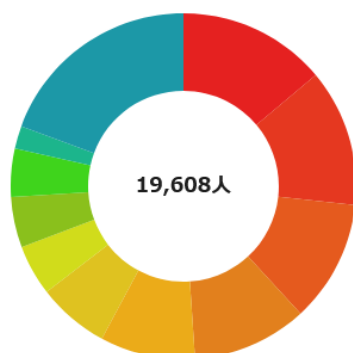
大宜味村(該当データなし)

東村



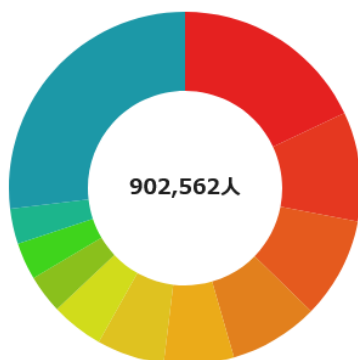
- 1位 沖縄県 393人 (65.83%)
- 2位 神奈川県 204人 (34.17%)

今帰仁村



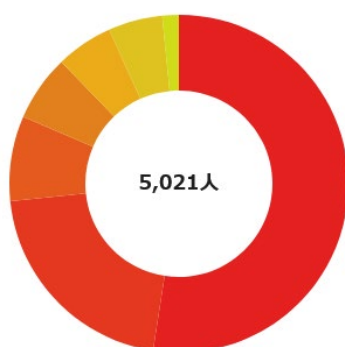
- 1位 東京都 2,720人 (13.87%)
- 2位 愛知県 2,522人 (12.86%)
- 3位 大阪府 2,239人 (11.42%)
- 4位 沖縄県 2,114人 (10.78%)
- 5位 千葉県 1,744人 (8.89%)
- 6位 神奈川県 1,315人 (6.71%)
- 7位 埼玉県 931人 (4.75%)
- 8位 兵庫県 929人 (4.74%)
- 9位 京都市 881人 (4.49%)
- 10位 静岡県 415人 (2.12%)
- その他 3,798人 (19.36%)

## 本部町



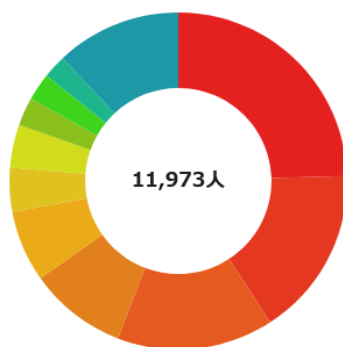
- 1位 東京都 162,420人 (18.00%)
- 2位 神奈川県 90,601人 (10.04%)
- 3位 大阪府 83,744人 (9.28%)
- 4位 愛知県 74,067人 (8.21%)
- 5位 埼玉県 57,985人 (6.42%)
- 6位 千葉県 56,001人 (6.20%)
- 7位 兵庫県 43,475人 (4.82%)
- 8位 沖縄県 31,778人 (3.52%)
- 9位 北海道 30,850人 (3.42%)
- 10位 福岡県 29,220人 (3.24%)
- その他 242,421人 (26.85%)

## 金武町



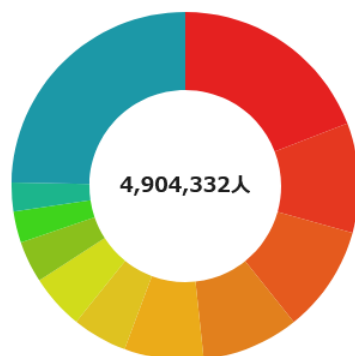
- 1位 沖縄県 2,633人 (52.44%)
- 2位 埼玉県 1,050人 (20.91%)
- 3位 兵庫県 408人 (8.13%)
- 4位 群馬県 318人 (6.33%)
- 5位 奈良県 273人 (5.44%)
- 6位 神奈川県 260人 (5.18%)
- 7位 大阪府 79人 (1.57%)

## 宜野座村



- 1位 東京都 2,936人 (24.52%)
- 2位 愛知県 1,953人 (16.31%)
- 3位 沖縄県 1,795人 (14.99%)
- 4位 神奈川県 1,122人 (9.37%)
- 5位 大阪府 820人 (6.85%)
- 6位 秋田県 504人 (4.21%)
- 7位 千葉県 497人 (4.15%)
- 8位 北海道 326人 (2.72%)
- 9位 静岡県 315人 (2.63%)
- 10位 埼玉県 269人 (2.25%)
- その他 1,436人 (11.99%)

## 恩納村



- 1位 東京都 938,732人 (19.14%)
- 2位 大阪府 500,295人 (10.20%)
- 3位 神奈川県 486,531人 (9.92%)
- 4位 愛知県 443,452人 (9.04%)
- 5位 埼玉県 361,610人 (7.37%)
- 6位 千葉県 250,731人 (5.11%)
- 7位 兵庫県 249,923人 (5.10%)
- 8位 福岡県 189,882人 (3.87%)
- 9位 北海道 142,155人 (2.90%)
- 10位 京都府 130,880人 (2.67%)
- その他 1,210,141人 (24.67%)

伊江村・伊平屋村・伊是名村(該当データなし)

### ③地域経済循環図

- RESAS では地域経済の全体像と生産・分配・支出の各段階におけるお金の流出・流入の状況を示す地域経済循環図を掲載している。「地域経済循環率」とは、生産(付加価値額)を分配(所得)で除した値であり、地域経済の自立度を示している。(値が低いほど他地域からの流入所得に対する依存度が高くなる。)
- グラフの中で使用する「雇用者所得」とは、主に労働者が労働の対価として得る賃金や給与等を指し、「その他所得」は、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得により構成されるものを指します。「その他支出」は、「政府支出」+「地域内産業の移輸出輸入差額」により構成されるものを指す。
- 北部 12 市町村について調査を行ったところ、北部地域全体の地域経済循環率は 68.7%となり、沖縄県の 80.6%と比べて 10 ポイント以上の差がある。
- 北部 12 市町村の地域経済循環率については、恩納村(88.7%)、名護市(78.4%)、金武町(73.6%)の順で高い。これらの市町村は比較的地域外への流出(支出)が抑えられている。他の市町村の地域経済循環率は 28%～約 50%で推移しており、その分、地域外へ流出している。

表:2-19 北部 12 市町村地域経済循環率

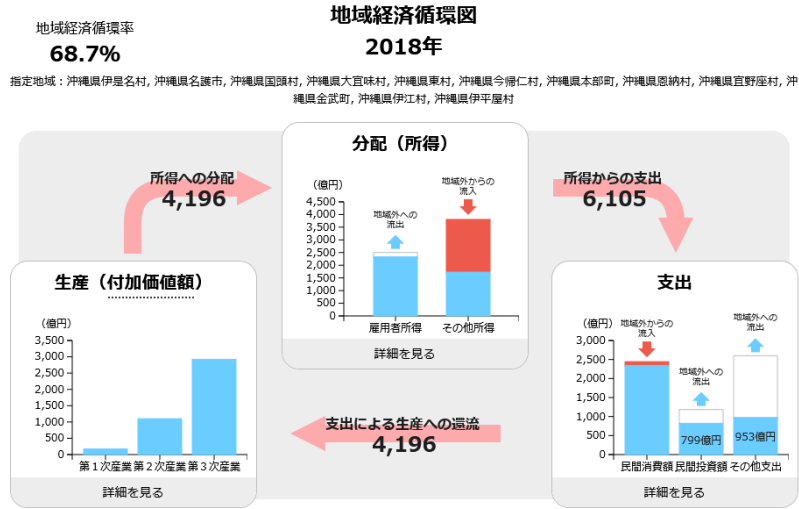
単位：億円

	生産	分配	(流入)	支出	(流出)	地域経済循環率
名護市	2,024	2,582	558	2,024	558	78.4%
国頭村	132	279	147	132	147	47.6%
大宜味村	80	161	81	80	81	49.8%
東村	57	140	83	57	83	40.7%
今帰仁村	177	363	186	177	186	48.8%
本部町	392	564	172	392	172	69.6%
恩納村	618	698	80	618	80	88.7%
宜野座村	149	304	155	149	155	49.1%
金武町	351	477	126	351	126	73.6%
伊江村	119	272	153	119	153	43.9%
伊平屋村	49	171	122	49	122	28.8%
伊是名村	46	96	51	46	50	47.7%
北部地域	4,196	6,108	1,912	4,196	1,912	68.7%
沖縄県	44,521	55,252	10,731	44,521	10,731	80.6%

出典:RESAS 環境省「地域産業連関表」・「地域経済計算」

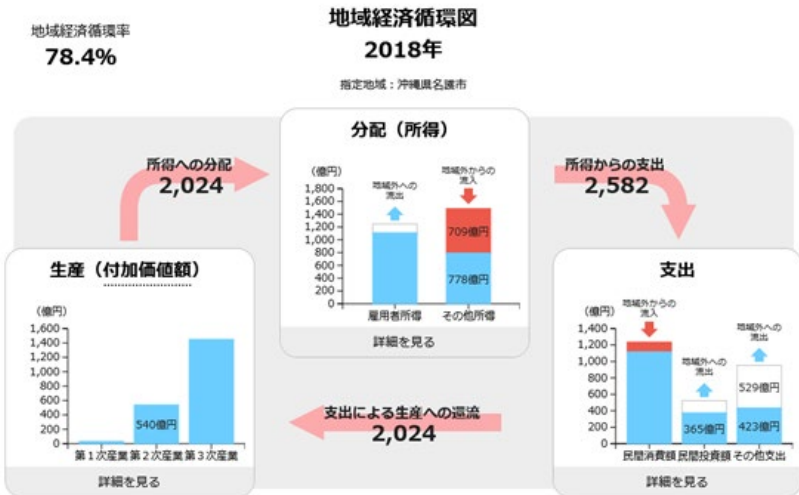
図:2-5 北部 12 市町村全体の地域経済循環図

北部地域全体の地域経済循環図

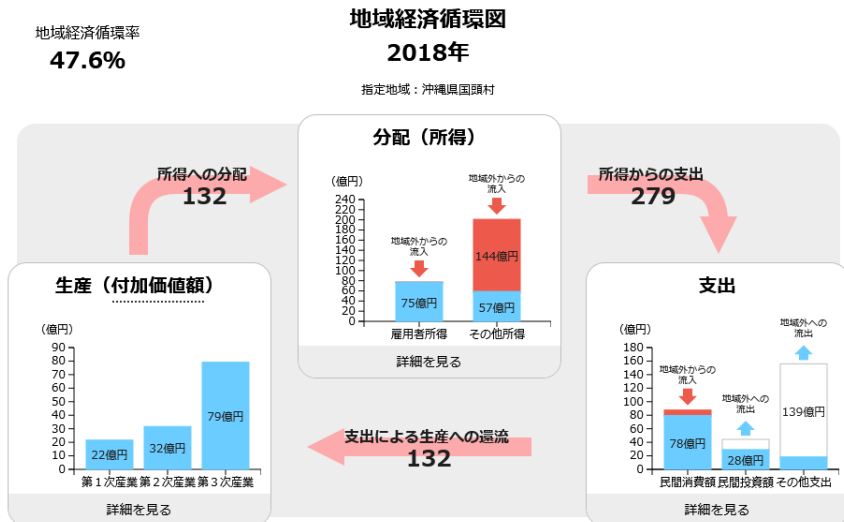


出典: RESAS 環境省「地域産業連関表」・「地域経済計算」

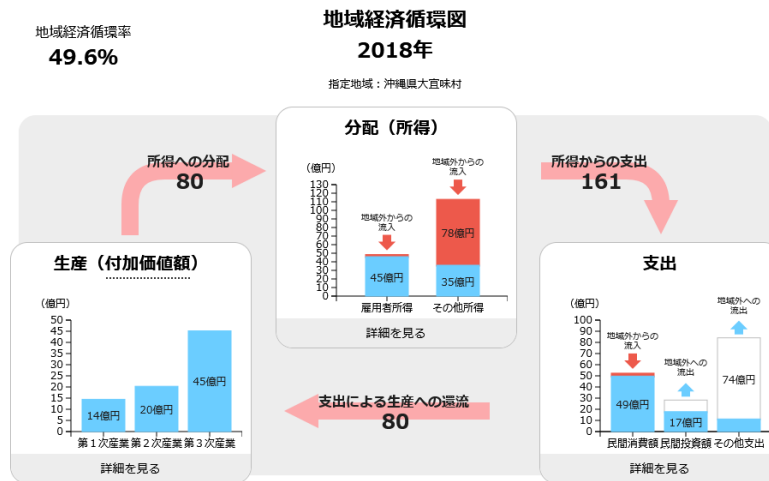
名護市(78.4%)



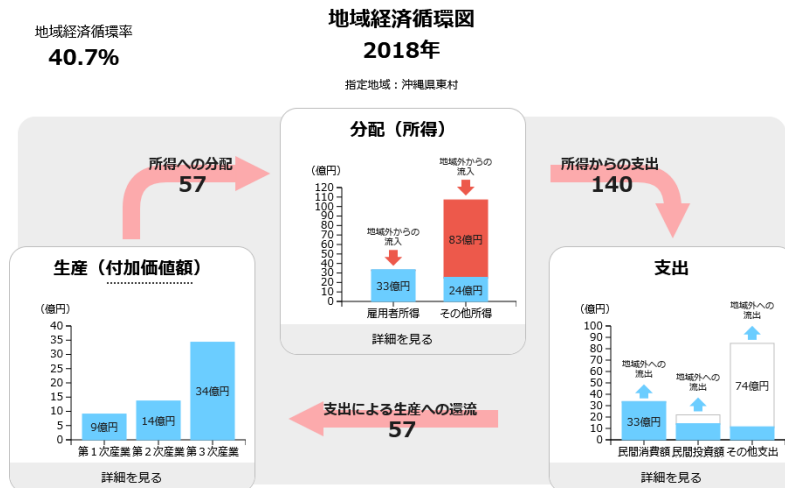
国頭村(47.6%)



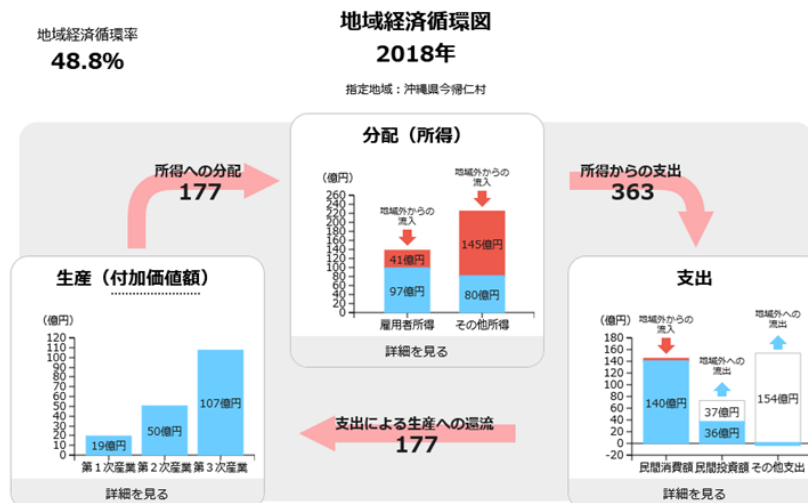
大宜味村(49.6%)



東村(40.7%)

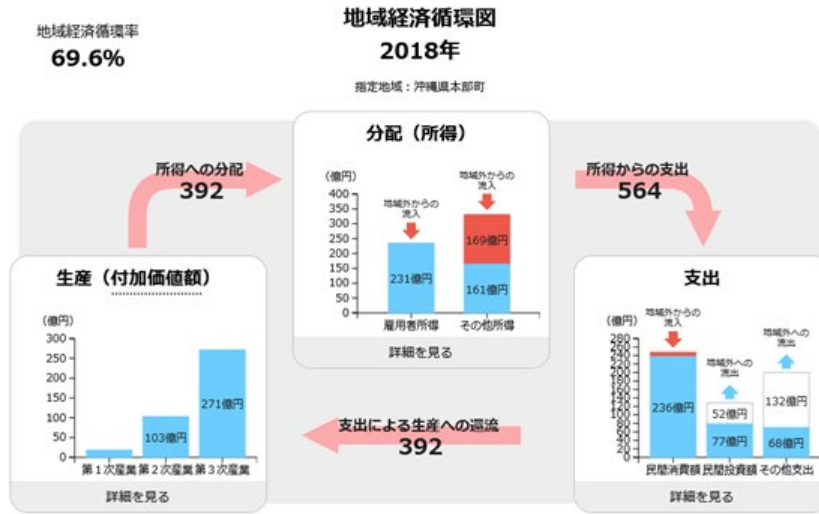


今帰仁村(48.8%)

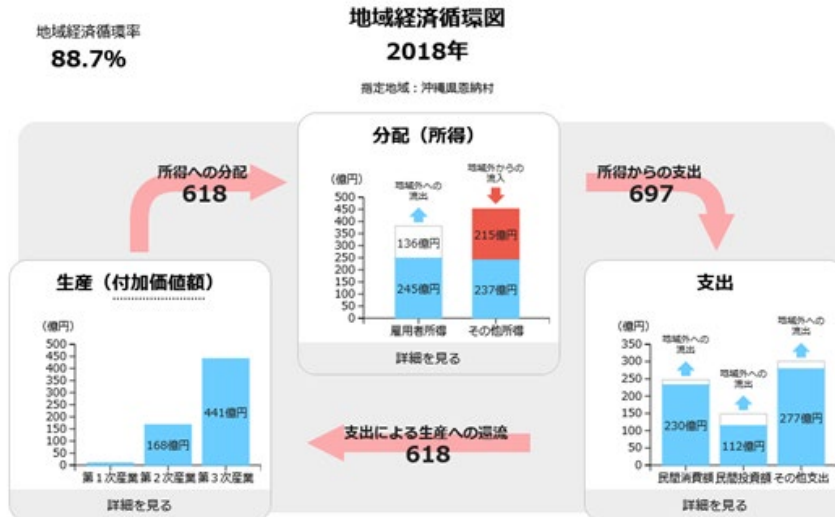




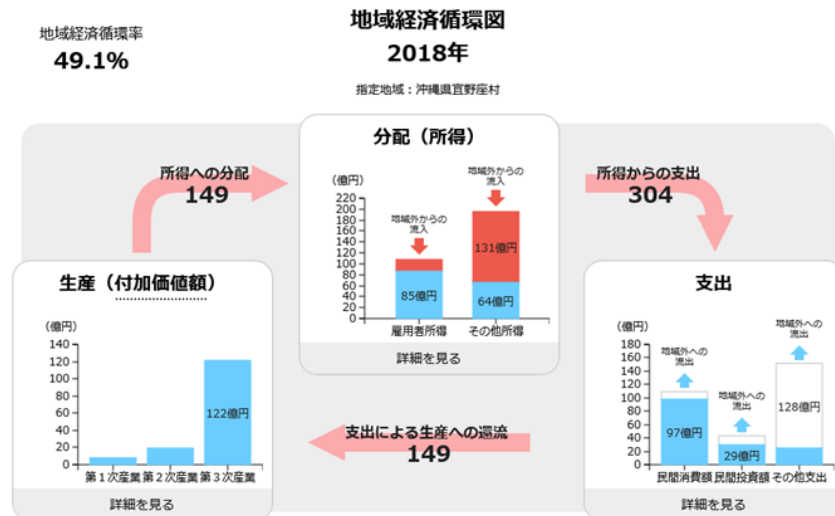
本部町 (69.9%)



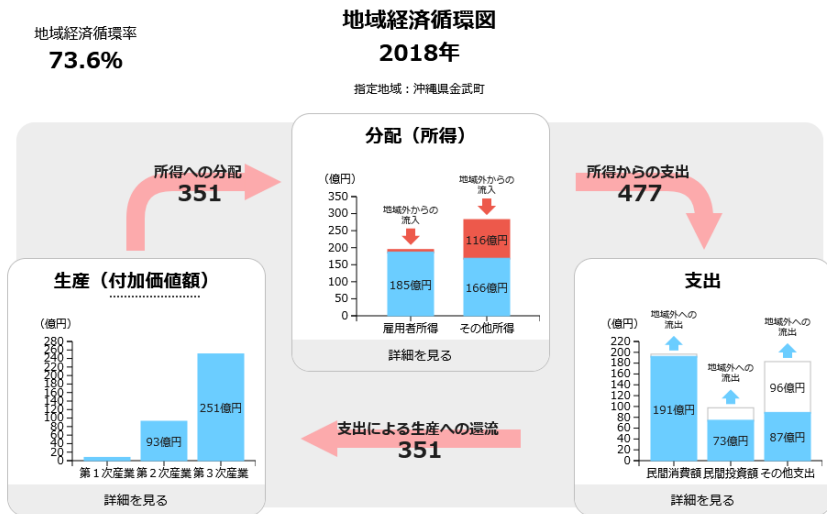
恩納村 (88.7%)



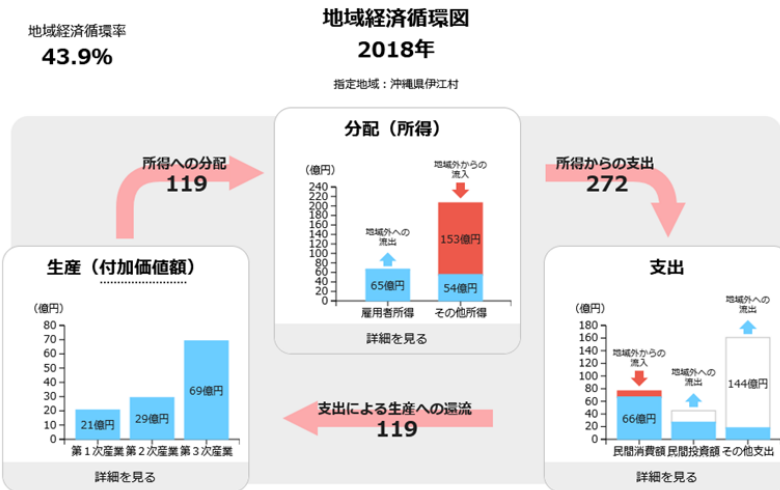
宜野座村 (49.1%)



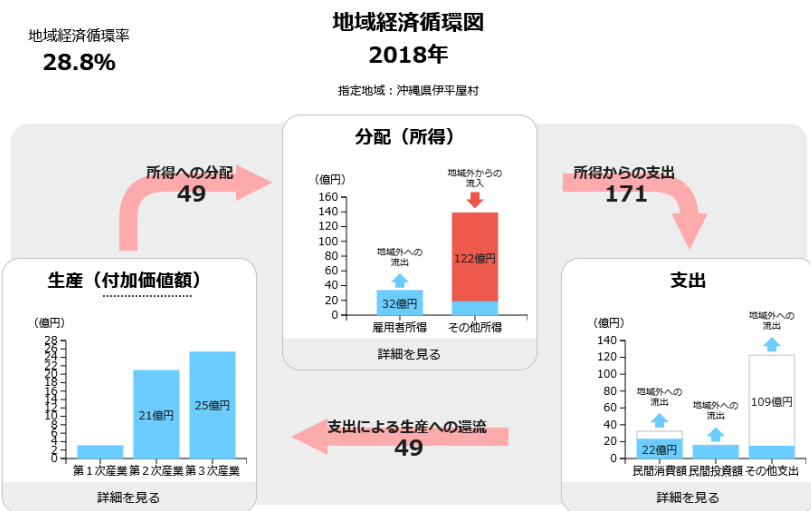
## 金武町(73.6%)



## 伊江村(43.9%)



## 伊平屋村(28.8%)

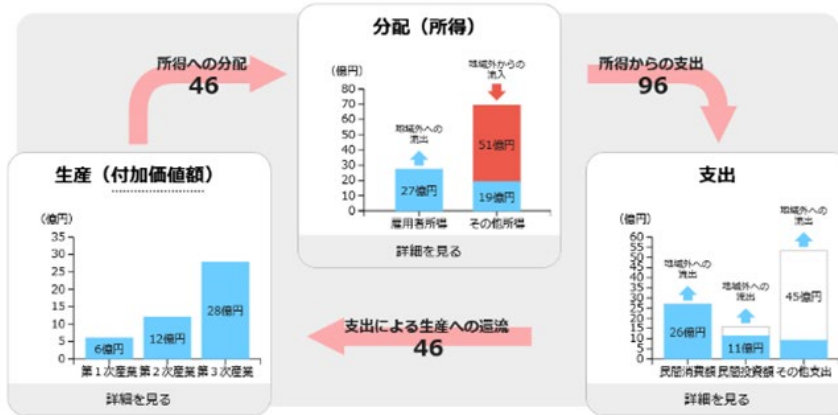


伊是名村(47.7%)

地域経済循環率  
47.7%

地域経済循環図  
2018年

指定地域：沖縄県伊是名村



### (3) 観光関連データの取得・分析

#### ①DX（デジタルトランスフォーメーション）

##### DX の定義

- 企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。
- そもそも「DX」とは、単なるデジタル技術の導入を示す言葉ではなく、デジタル化によってよりよい社会を目指すことを意味する。（デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン：経済産業省）

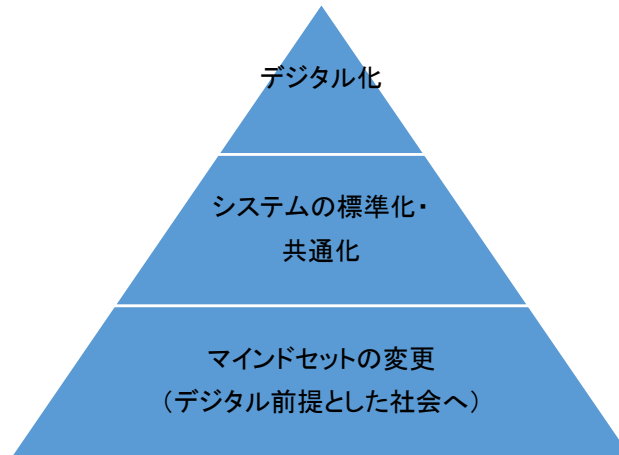
##### 観光 DX の定義

- 業務のデジタル化により効率化を図るだけでなく、デジタル化によって収集されるデータの分析・利活用により、ビジネス戦略の再検討や、新たなビジネスモデルの創出といった変革を行うもの。
- また、デジタル技術や ICT の導入・利用によって、作業省力化やデジタル化を図るだけでなく、Society5.0 時代に向けて観光価値の向上を目指すこと（観光 DX の推進：観光庁）
- 観光 DX を推進していくために、最も基本的なことは基礎となる観光データを揃えることである。さらに言うならば、DX の基本は、Society5.0 社会を見据え、デジタル社会への備える・活用するといサービス利用者側のマインドセットの変更とデータの標準化・共通化が前提条件となる。
- スマホが当たり前になれば、スマホ利用を前提としたサービス設計となり、誰もが利用できる環境づくりが必要となる。
- DX は、新しいツールを使い、その前提でのシステムを使っていくという、利用者側の意識を揃えていくところが大切である。
- そのうえで、効率化を実現していくために共通のプラットフォームを構築し、標準化・共通化を目指すことが必要である。
- これらの条件を満たす努力なしには、単に ICT 技術の導入により、あるシステムが電子化（デジタル化）されても、システム提供者側も利用者も結局は、運用・利用するのは人であるので、人材育成とそのシステム活用のアップデートは必要不可欠である。

#### ②観光庁の取り組み

- 観光庁は観光 DX を推進するために「消費機会の拡大」「消費単価向上」につなげられる地域観光モデルの構築実現を目指すために実証事業を令和 3 年度から行っている。
- 開発事業：今までにない観光コンテンツやエリアマネジメント創出・実現を目指すデジタル技術の開発
- 活用事業：来訪意欲を向上させるためのオンライン技術の活用

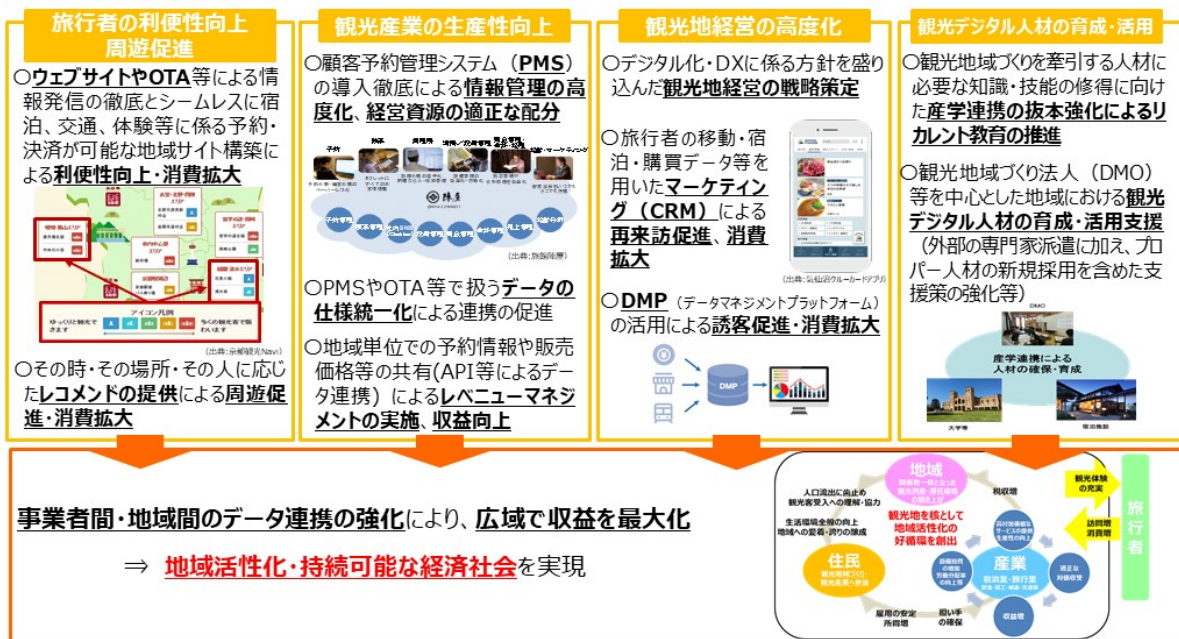
- これらに事業に以下の方針で観光 DX 推進を謳っている。①旅行者の利便性向上・周遊促進、②観光産業の生産性向上、③観光地経営の高度化、それらを支える④観光デジタル人材の育成・活用



## 観光分野におけるDX推進



- 人口減少が進む我が国において、**国内外との交流を生み出す観光は、地方創生の切り札。**
- 観光分野の**DXを推進し、旅行者の消費拡大、再来訪促進、観光産業の収益・生産性向上等**を図り、**稼ぐ地域**を創出。
- 事業者間・地域間の**データ連携の強化**により**広域で収益の最大化**を図ることで、**地域活性化・持続可能な経済社会**を実現。



- 観光庁では、観光 DX の推進を通じて、旅行者の利便性向上、観光産業の生産性向上、観光地経営の高度化等を図るため、「観光 DX 推進プロジェクト」を実施している。
- 事例紹介サイトとして、ウェブサイトが立ち上がっている。

(<https://kanko-dx.jp/>)



## ◆代表的事例 海の京都データ交換所プロジェクト

### 現状及び課題、解決策と目指す姿

- 海の京都エリアは、自然景観、文化や歴史、観光誘客に寄与するブランド食材、宿泊施設を有し、エリア全体で多様な旅行者のニーズに対応できる環境が整っている。
- 一方で、閑散期・繁忙期における観光消費額の乖離や、旅行者のエリア内での周遊が十分でない点、地域全体に共通する季節ごとのマーケティング課題、行政区ごとに異なる独自のマーケティング等の課題を抱えている。本事業では、デジタルプロモーション、CRM、ふるさと納税電子クーポンの活用によるエリア全体への誘客・消費を促進させる既存の仕組みを各地域・事業者が利活用出来るように展開することで、各行政区のマーケティング課題を、行政区を超えて解決するモニタリング・分析・利活用の体制づくりに取り組む。

### 事業概要

- デジタルマップから得られた情報を CRM に集約し、旅行者に合わせた情報提供、ふるさと納税を通じて発行する地域通貨である「海の京都コイン」の活用、体験予約を図るとともに、DMO、地域、事業者間の利便性の高い情報基盤の構築を行う。

### 目標

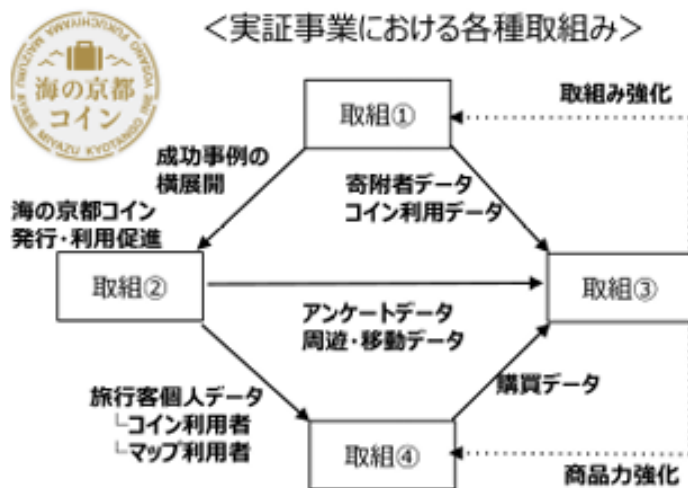
- ふるさと納税(海の京都コイン)を活用して、来訪者の周遊や消費意欲を向上させ、地域全体の消費額向上につなげる。

### 実証内容(取り組み)

- 取り組み 1 地域通貨「海の京都コイン」モデル店舗づくり
- 取り組み 2 プラチナマップを活用した「海の京都コイン」の利用促進
- 取り組み 3 データ PF「海の京都 Lab」の構築及び DMO サロンでの展開
- 取り組み 4 CRM の高度化による EC サイトでの物品販売の促進

### 目標値

- KGI 海の京都コインが返礼品になるふるさと納税の総額:1,700 万円
- KPI ふるさと納税額 10 万円以上の件数:100 件



### ③沖縄県の取り組み

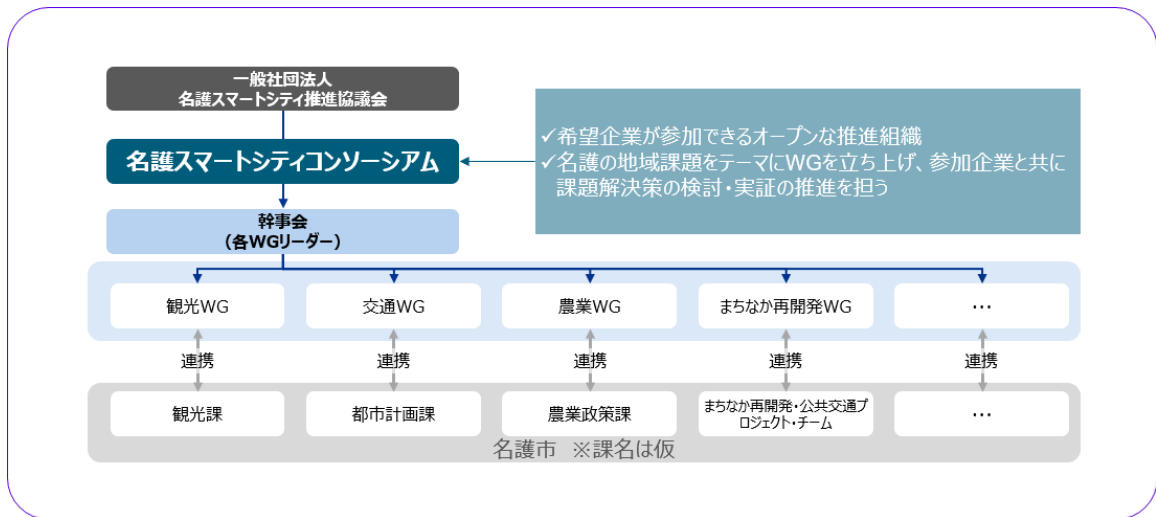
#### 一般社団法人沖縄観光 DX 推進機構

- 観光 DX 推進による観光産業の生産性向上を図るとともに、観光体験の高価値化を表現し、世界から選ばれる質の高い持続可能な沖縄観光の実現に貢献することを目的に、令和 5 年(2023 年)7 月、一般社団法人沖縄観光 DX 推進機構が設立された。
- あわせて、観光 DX 実証実験施設 Tap Hospitality Lab Okinawa(THL)が開設され、観光・宿泊施設における生産性向上と国内外来訪者の快適性向上に向けた実証実験拠点、ホテルテクノロジーサービス研究拠点、高度観光人材育成拠点、地域防災拠点(指定避難場所)等に取り組み、より強靱な観光産業の実現を目指している。
- 当協会は、近い将来訪れる Society5.0 に向けたデジタル技術の利活用や ICT の導入等、観光・宿泊産業に「ホスピタリティサービス工学の視点」を取り入れた生産性向上と、その土地に訪れる人々の「安全・安心・清潔・エコ・コンビニエンスな体験価値の向上」を目指すため、宿泊産業を軸とした DX 推進による持続可能な地域観光モデルを新たな社会インフラとして構築する、としている。
- また、「ホスピタリティサービス工学」の視点から、投資判断の材料となる研究開発や実証実験を実施していく予定である。



### ④名護市での取り組み

- 名護市では、地域間格差、少子高齢化、環境対策等の共通課題に加え、中心市街地空洞化、観光消費の伸び悩み、人材確保の必要性等独自の問題に直面している現状を踏まえ、デジタル技術の進歩と政府のスマートシティ推進を活用し、経済金融活性化特区として独自のスマートシティモデルを構築することを目指して、令和 5 年 1 月、一般社団法人名護スマートシティ推進協議会が設立された。
- 取り組みの一つとして、名護スマートシティコンソーシアムの構築・運用があげられており、コンソーシアムの元で、観光ワーキンググループが設置されている。活動としては、観光コンテンツ・観光インフラ高度化の検討・実証を行っており、今後北部地域の拠点そして波及する取り組みとして連携を検討したい。

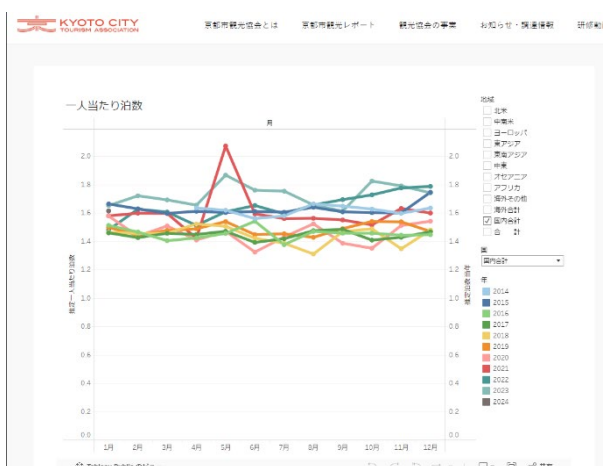


## ⑤北部広域での今後の取り組み

- まずは既存データを活用して、データを収集し、蓄積し、現状を適切に判断できる環境を構築する。そのうえで、人材育成や地域内でのデジタル化を推進していくための関係機関との連携を図る。
- データを収集し活用する組として、宿泊データの扱いを京都市観光協会の仕組みを参考にし、ダッシュボード化までを目標にする。ここでいうダッシュボードとは、独自のシステム構築により、宿泊データをほぼリアルタイムで状況把握できる状態である。

### ◆京都市観光協会

#### ダッシュボードの一部結果表示

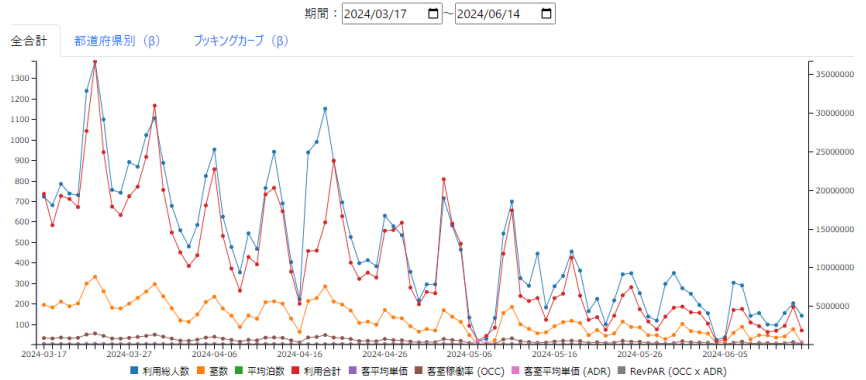




## ◆福井県観光 DX 推進マーケティングデータコンソーシアム

- 同じく参考になるのは、福井県が実施する福井県観光デジタル分析システムがある。本システムは「FTAS」と呼ばれ、人流データ、ウェブサイトのアクセス解析、各種観光データをオープン化し様々な事業者が活用できるようしている。
- また、地域内 PMS の導入により、エリア内の宿泊事業者の予約状況を見える化している。
- 今後、北部地域内で宿泊者のデータを取得していく考え方として、エリア内の宿泊事業者と連携し、システム導入を検討していく。

### あわら温泉エリア 宿泊予約状況（データ出典：福井県観光連盟）



福井県あわら温泉エリア、10のホテル（総部屋数608）の予約状況を合算したオープンデータです。  
「CSVオープンデータダウンロード（OCC/ADR/RevPAR付きCSV）」（2024-03-17現在）

客室稼働率 OCC = Occupancy Ratio = 予約客室数 / 総客室数  
客室平均単価 ADR = Average Daily Rate = 販売額 / 予約客室数  
RevPAR = Revenue Per Available Rooms = 販売額 / 総客室数 = OCC x ADR

福井県AI観光アドバイス - あわら湯のまち エリア

## ◆交通関係に関わる DX 事例

- 神奈川県箱根地域で実施されている「快適な周遊、旅を満喫する箱根温泉まるごと DX 事業」がある。事業としては箱根エリアの観光コンテンツを周遊してもらい、滞在時間の延長、交通渋滞の緩和、等を目的に、交通、施設の混雑等を可視化、旅マエ、旅ナカで情報提供により、旅行者の利便性向上・周遊促進を実現し、旅の快適性を目指している。
- 具体的には、観光周遊、観光消費を促すデジタルマップを構築し、集積したデータをオープン化、さらに広域連携・新たなクラウドサービスへの提供を目指している。



- 観光 DX の推進には、実証実験を行う前に、システムを活用する人材の育成と確保、継続的にアップデートしていくための柔軟な仕組みが必要で、使う側のリテラシーはもちろんであるが、利用者へのデジタル利用の啓発活動を継続的に取り組んで初めて、成果が見えてくる。

### 3. 観光意識アンケート調査

#### (1) 調査目的

- ・ 北部地域に訪れる観光客や北部地域の事業者、住民を対象とするこのアンケートは、現状把握のための基礎資料として実施した。
- ・ 観光に関する満足度や北部地域の魅力、観光が地域の生活に及ぼす影響等、幅広い設問項目としており、これらの情報をもとに課題抽出を行う。

#### ◆調査対象、内容、方法

対象者	回答者数	アンケート実施方法	目的/質問項目
国内外観光客	国内客:426人 国外客:22人	実施日: 2/17、2/18、3/3、3/4  実施場所: 道の駅(許田、ぎのざ、ゆいゆい国頭)、おんなの駅なかゆくい市場  実施方法: 国内:WEBアンケート+道の駅対面アンケート 海外:道の駅対面アンケート	目的: 地域の魅力への満足度や今後の改善点を抽出  質問項目: 北部の滞在期間・移動手段、旅行中の満足度、北部地域の魅力、再来訪の有無、やんばるの範囲)
事業者	事業者:33社	実施日: 2/15~3/8  実施方法: 各観光協会経由もしくは、SNS経由で依頼し、WEBアンケートを実施	目的: 地域の強みや課題、地域資源の効果的な活用や、持続可能な観光展開に向けた内容を抽出  質問項目: コロナ後の経営的な課題、従業員の確保、現状についての満足度、所在地域の観光の魅力、地域活性化に必要な取り組み、観光DXについて
住民	住民:430人	実施日: 2/15~3/4  実施方法: 市町村公式LINEと新聞折込にて周知し、WEBアンケート実施	目的: 地域の観光が日常生活に与える影響への評価から、地域の発展に対する意見や期待について抽出  質問項目: 北部地域の観光の現状、暮らしの満足度、北部観光課題の重要度と達成度、観光が与える生活の影響、観光の発展と生活の豊かさ、必要な持続可能な取り組み、やんばるの範囲

## (2) アンケート調査票及び結果

### ①観光客アンケート

～北部広域市町村圏事務組合からご協力のお願いです～

## やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査 観光意識調査アンケート依頼

現在、北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織（DMO）を設置するため「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を進めています。

同調査業務を実施するにあたり、北部地域の観光の魅力や課題について意見を抽出し、今後の広域連携組織（DMO）の取組に反映させるため、アンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

お忙しいところお手数をおかけし大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 北部広域市町村圏事務組合 理事長 渡具知 武豊

#### ご記入にあたって

- ・ アンケート用紙は、北部 12 市町村に旅行されている方・したことがある方へ配布しております。
- ・ 回答は、QR コードをスキャン頂き、WEB にてご記入して下さい。
- ・ お答え頂いた内容は統計的に処理し、プライバシーに関わる内容を公表することはありません。
- ・ 本調査の集計は、北部広域市町村圏事務組合が株式会社国建に委託して実施しております。

#### 調査票の回収方法

- ・ **右記 QR コードを読み込んでいただき、WEB アンケートにて令和6年2月16日(金)まで**ご回答願います。



#### お問い合わせ先

- ・ アンケートについてのお問い合わせは、下記の担当者までお願いします。  
北部広域市町村圏事務組合 北部振興対策室 TEL：0980-52-7048 担当：宮城  
株式会社国建 0980-52-3004 担当：金川

Web 回答締切り：令和6年2月16日（金）

# やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務

## 観光意識調査アンケート

現在、北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織(DMO)を設立するため「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を進めています。

同調査を実施するにあたり、北部 12 市町村に旅行する観光客の皆様より、北部地域の観光の魅力や課題について意見を抽出するため、率直なお考えやご要望をお聞かせ願いたいとアンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

つきましては、お忙しいところお手数をおかけし大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

### ■ご自身について教えてください。

該当する箇所に○もしくは記述をお願いします。

#### 1. 属性

##### ① 性別

1. 男 2. 女 3. 言いたくない

##### ② 年代

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代  
7. 70代 8. 80代以上

##### ③ お住まいの都道府県を教えてください。

1. 北海道  
2. 青森県 3. 岩手県 4. 宮城県 5. 秋田県 6. 山形県 7. 福島県  
8. 茨城県 9. 栃木県 10. 群馬県 11. 埼玉県 12. 千葉県 13. 東京都  
14. 神奈川県 15. 山梨県 16. 長野県  
17. 新潟県 18. 富山県 19. 石川県 20. 福井県  
21. 岐阜県 22. 静岡県 23. 愛知県 24. 三重県  
25. 滋賀県 26. 京都府 27. 大阪府 28. 兵庫県 29. 奈良県 30. 和歌山県  
31. 鳥取県 32. 島根県 33. 岡山県 34. 広島県 35. 山口県  
36. 徳島県 37. 香川県 38. 愛媛県 39. 高知県  
40. 福岡県 41. 佐賀県 42. 長崎県 43. 熊本県 44. 大分県 45. 宮崎県  
46. 鹿児島県 47. 沖縄県

#### 2. 沖縄訪問回数

今回の沖縄旅行で訪問は何回目ですか？

1. 初めて 2. 2回 3. 3回 4. 4回 5. 5回 6. 6回以上

#### 3. 北部地域訪問回数

今回の沖縄旅行で北部地域の訪問は何回目ですか？

1. 初めて 2. 2回 3. 3回 4. 4回 5. 5回 6. 6回以上

4. 今回の北部地域滞在期間はどのくらいですか？

1. 日帰り(宿泊は北部地域外)、2. 1-2日 3. 3-4日 4. 5-7日 5. 1週間以上
---

5. 交通手段

① 那覇空港から北部地域への移動は、以下のどの交通手段を利用しましたか？(複数回答可)

1. レンタカー 2. バス 3. タクシー 4. 高速船 5. 自転車 6. その他
---

② 北部地域内での移動は、以下のどの交通手段を利用しましたか？(複数回答可)

1. レンタカー 2. バス 3. タクシー 4. 自転車 5. その他
--------------------------------------

■北部地域への満足度

6. 北部地域の各項目について、当てはまるものに○をお願いします。(各一つ選択)

項目	満足度
交通手段	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
観光地	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
情報発信	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
宿泊施設	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
観光メニュー (アクティビティ)	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満

7. 質問6で「非常に満足・満足」と回答された方へ、良かった項目について具体的な内容や出来事を教えてください  
ただけますようお願いいたします。(記述)

交通手段	
観光地	
情報発信	
宿泊施設	
観光メニュー (アクティビティ)	

8. 質問6で「非常に不満・不満」と回答された方へ、北部地域の観光について改善すべき  
ことがありましたら、ご意見をご記入ください。(記述)

交通手段	
観光地	
情報発信	
宿泊施設	
観光メニュー (アクティビティ)	

■北部地域への来訪のきっかけについて

9. 以下の活動のうち、あなたが来訪のきっかけとなった活動はどれですか？(複数選択)

1. 観光地巡り 2. カフェ・飲食店を楽しむ 3. 保養・休養 4. 海水浴・海浜リゾートを楽しむ 5. 文化・歴史めぐり 6. ショッピング 7. ダイビング 8. 釣り 9. ゴルフ 10. キャンプ 11. スパ・エステ 12. エコツアー 13. スポーツ大会 14. イベント・伝統行事 15. ウェディング 16. 会議・研修旅行 17. 新婚旅行 18. その他( )
--

10. 上記質問9で回答された「来訪のきっかけ」を選択した理由はどれですか？(複数選択)

1. 新しいスキルやアクティビティに挑戦したい
-------------------------

2. 興味を持っているがまだ経験したことがない
3. 本土で体験すると準備等でハードルが高いが、沖縄では気軽にできる
4. オンラインや他人の体験談、口コミを聞いており、現地で体験したい
5. 趣味や興味に関連したイベントがある
6. 前回の訪問で気になっていた
7. 地元の人々と交流できるイベントがある
8. 地域の文化や伝統を実際に体験したい
9. その他( )

■再来訪について

11. 再度、北部地域へ旅行したいと思いますか？

1. はい 2. いいえ 3. 分からない

12. 問11で「はい」と回答された方、再来訪したい理由について教えてください。(複数選択)

1. 前回の訪問で楽しかった/感動した経験がある
2. 特別な季節限定のアクティビティ/イベントがある
3. 地元の特産品や料理が楽しめる
4. 地域の芸術や文化イベント、伝統的な行事やお祭りが見られる
5. 美しい景色や公園があり、自然が豊かである
6. 地元の人と知り合いになったため
7. 行ってみたい場所がまだまだたくさんあるため
8. その他( )

13. 問10で「いいえ」と回答された方、再来したくないと思った理由について教えてください。

(複数選択)

1. 不愉快な接客・サービスがあった
2. 商品やサービスの価格が合理的でない(高い)
3. 期待したほど面白くなかった
4. 観光できる内容が限られている
5. 地域の雰囲気が自分に合わなかった
6. 不便な場所にあり交通手段が限られている
7. その他( )

14. やんばるの範囲について

「やんばる」と聞いたときにどの範囲をイメージしますか？以下の1～5より該当する番号に○を付けてください。

1. 本島最北部
2. 北部離島を含む本島最北部
3. 本部半島を含む名護市より北
4. 北部離島と本部半島を含む名護市より北
5. 北部離島を含む恩納村金武町以北



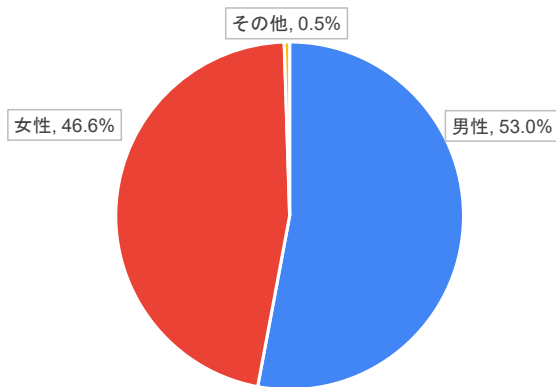
15. 北部地域の観光について、ご意見がございましたら、ご記入願います。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

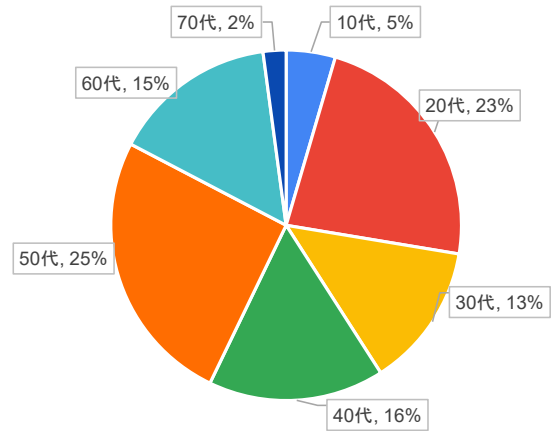
## ②国内観光客アンケート結果（426人）

### ■属性

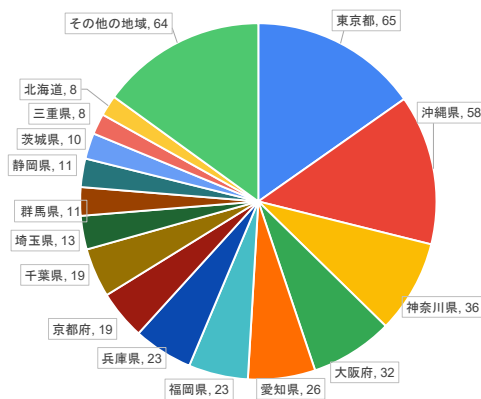
1-1. 性別(有効回答数=421)



1-2. 年代(有効回答数=423)



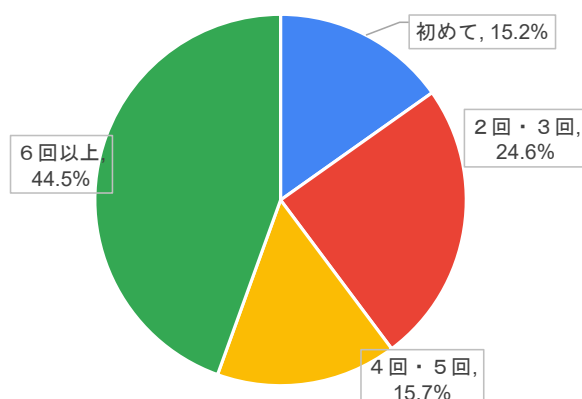
1-3. 住所(都道府県)(単位:人)(有効回答数=426)



都道府県	回答数	比率
東京都	65	15.3%
沖縄県	58	13.6%
神奈川県	36	8.5%
大阪府	32	7.5%
愛知県	26	6.1%
福岡県	23	5.4%
兵庫県	23	5.4%
京都府	19	4.5%
千葉県	19	4.5%
埼玉県	13	3.1%
群馬県	11	2.6%
静岡県	11	2.6%
茨城県	10	2.3%
三重県	8	1.9%
北海道	8	1.9%
その他	64	15.0%
合計	426	100%

### ■沖縄訪問回数

2. 沖縄訪問回数(有効回答数=407)

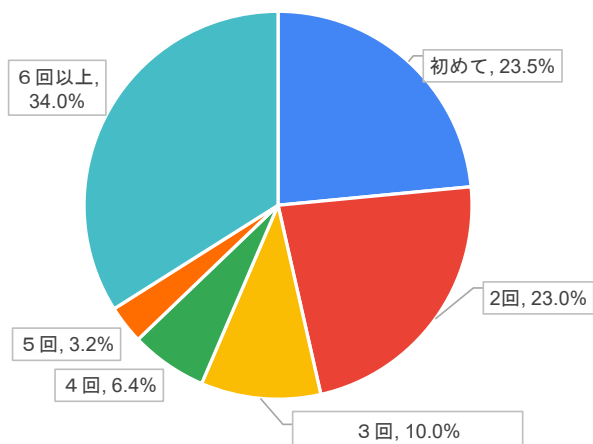


沖縄訪問回数	人数	比率
初めて	62	15.2%
2回・3回	100	24.6%
4回・5回	64	15.7%
6回以上	181	44.5%
合計	407	100%

※グラフの数値については、小数点第二位で四捨五入しているため、比率の合計は必ずしも100%にならない。

## ■北部地域訪問回数

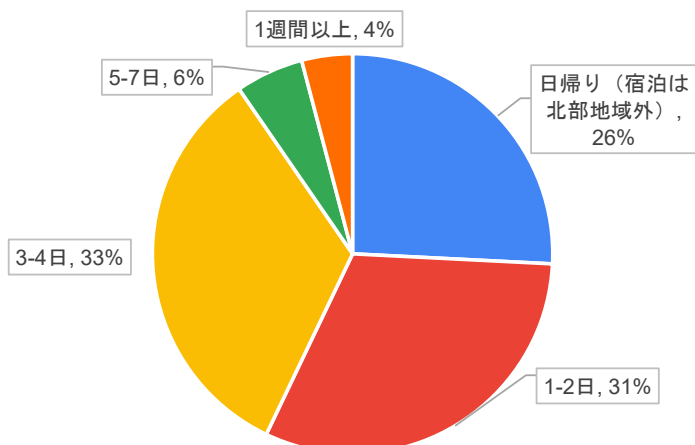
### 3. 北部地域訪問回数(有効回答数=409)



北部地域訪問回数	回答数	比率
初めて	96	23.5%
2回	94	23.0%
3回	41	10.0%
4回	26	6.4%
5回	13	3.2%
6回以上	139	34.0%
合計	409	100%

## ■北部地域滞在期間

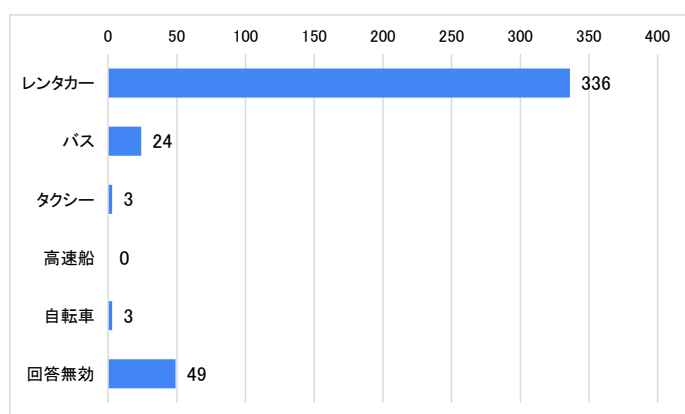
### 4. 北部地域滞在期間(有効回答数=415)



北部地域の滞在期間	回答数	比率
日帰り(宿泊は北部地域外)	107	25.8%
1-2日	130	31.3%
3-4日	138	33.3%
5-7日	23	5.5%
1週間以上	17	4.1%
合計	415	100%

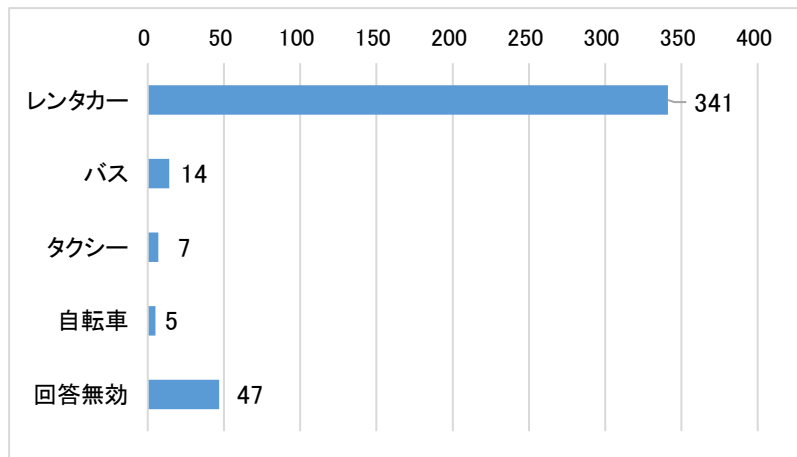
## ■交通手段

### 5-1. 移動手段(那覇空港～北部地域)※複数回答



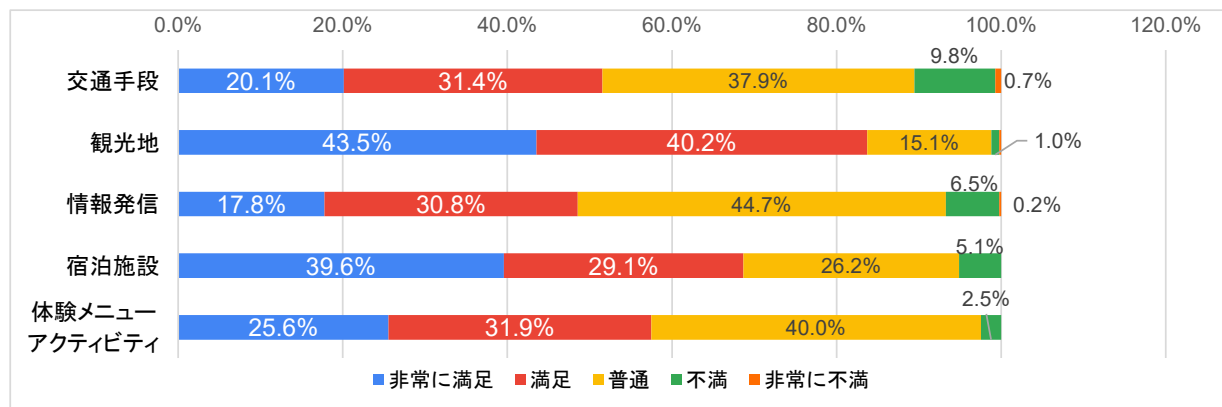


## 5-2. 移動手段(北部地域内)※複数回答



## ■北部地域への満足度

### 6. 北部地域の満足度調査



### 7. 質問6「北部地域への満足度」「非常に満足・満足」回答者

良かった項目についての具体的な内容や出来事(記述)

交通手段	
立地の利便性	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄は、レンタカーの企業が多くあり、使いやすい。</li> <li>空港の近くにレンタカーを借りれるところが多く良かった</li> </ul>
交通手段別利便性	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス移動はのんびりして面白い</li> <li>レンタカーなので不便はないけど、バスが少なくホテルの自転車貸出がないのが少し不便</li> <li>レンタカーだったので不便なく移動できた。</li> <li>レンタカーは時間に縛られない</li> <li>レンタカーで移動した。道が整備されており、非常にわかりやすかった。ハイブリッドの車だったため、燃費が良く5日で1度も給油しなかった</li> <li>レンタカーでの移動でしたが、景色も良く走りやすかった。</li> <li>レンタカーなのでどこでも行けるので、でもレンタカーがなかったら色々難しいかなとは思う。</li> <li>今はレンタカーにナビも付いているので行きたい所は何処へでも行ける。その点ではレンタカーはありがたい。しかし観光バスによるガイドの話聞きながらのツアーも良いと思いますが、旅行パンフを見る限り発信は弱いと思う。</li> </ul>
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>北部は渋滞なし</li> <li>ETCが使える、北部も有料道路が使えるアクセスが良くなった。地元の方は、運転マナーが良く安全運転。</li> </ul>

通行しやすさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路が想像より空いていた</li> <li>高速が空いている点</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地になっているところには駐車場があつてありがたいです。</li> <li>強いて言うなら、夜、ホテルより食事に出たときにレンタカーでは、お酒が飲めないのが、何か考えて欲しい。</li> <li>車が便利。お酒が飲めないのが難点。</li> </ul>

観光地	
良かった観光地	<ul style="list-style-type: none"> <li>美ら海水族館</li> <li>古宇利島</li> <li>恩納村</li> <li>大石林山</li> <li>58号線記念碑</li> <li>辺戸岬、大石林山、オクマビーチ</li> <li>比地大滝で自然に触れられた</li> <li>ヤンバルアートフェス</li> <li>ヤンバル展望台がレアーで良かった</li> <li>フクギ並木</li> <li>今帰仁城跡</li> <li>ホエールウォッチング</li> <li>サンセット海道</li> </ul>
良かったポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>海が綺麗</li> <li>自然が多い</li> <li>沖縄らしい</li> <li>1月という真冬に、八重岳、今帰仁城、名護城公園の桜祭りがある</li> <li>観光地には大変満足です</li> <li>名護城は桜の保護をして欲しい</li> <li>自然が残っており観光地化され過ぎていないところ</li> <li>街がゆったりしてて良い。人も優しい。</li> <li>食べ物がおいしかった</li> <li>今日は日ハムキャンプと、みかん園</li> <li>道の駅が広くて商品も多く、お土産のほとんどを買い揃えることができた</li> <li>今帰仁城跡 施設内の展示が似顔絵等面白かった。より深掘りして情報を得たい。</li> <li>海が綺麗、日常を忘れられるような雰囲気素敵です</li> <li>野球キャンプ 阪神キャンプ</li> <li>琉球村や名護/パイナップルパーク等沖縄ならではの雰囲気を感じることでできる場所が多かった</li> <li>シュノーケリングはウミガメを見ることができた。また、野球のキャンプを見ることができた。プロ野球キャンプも見れて楽しかった</li> </ul>

情報発信	
情報媒体	<ul style="list-style-type: none"> <li>インスタグラム、フェイスブック、Google マップ、HP、テレビ番組、ホテル内フライヤー、パンフ、まっぷる等の紙媒体、道の駅のサイト</li> <li>仲間たちの口コミ等</li> </ul>

<p>情報発信への意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスタグラム yambarutour 等の情報を参考にしている。発信内容もいい。</li> <li>・ 北部は、他の地域と比較して、様々な情報発信があり、十分だと思うが、インターネット上の各自治体の情報が最新でないことがよくあるため、定期更新はして欲しい。例えば、田空の駅ハースー公園。実際は、店舗営業していない。</li> <li>・ SNS 等、ホームページもわかりやすく、ガイドブック要らずで助かります。</li> <li>・ マスコミ TV 等で少しずつやんばるの紹介が目にする</li> <li>・ レンタカー等のパンフレットにも載っているのでも的地にしやすかった</li> <li>・ 手軽にインターネットを通して知れるので良かった</li> <li>・ もっと簡単に情報が得られるサイトがあればよい</li> <li>・ どこに何があるか分からない</li> <li>・ 公式の観光サイトを見るより、SNS やクチコミから知ることが多いので、簡単にできる初心者向けヤンバルの森トレッキングや泳げるビーチの情報とかもっと知れたら嬉しい。</li> <li>・ 飲食店の情報がもう少しほしい。</li> <li>・ 一番大事なのは、限られた日数、時間で訪れた観光地をまた訪れたいと思えるかだと思う。その為に例えば一日の観光で、こんなコースで楽しかった、満足した、感動した、また違ったコースで楽しみたいと思える事ではないだろうか？そのような情報を沢山発信されれば、興味を持たれると思う。</li> <li>・ Instagram 等でおすすめの店や場所が発信されていてわかりやすい</li> <li>・ SNS でいろんな観光名所が載ってるから、参考にできた！</li> <li>・ 時期よっての有名スポット以外の魅力的な場所等教えてほしい</li> <li>・ YouTube でこの場所を知りましたが、いつも混んでるので発信しないでほしいくらい</li> </ul>
<p>北部の情報発信について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最新の情報がわかりやすい</li> <li>・ あまり印象がない</li> <li>・ ヤンバルは今ひとつ知られていないと思うけど。</li> <li>・ ネット弱者には分からない</li> <li>・ 情報が少ない</li> <li>・ 北部の情報はあまり聞かない</li> </ul>

<p>宿泊施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恩納村には、ワールドクラスのホテルがあるから、泊ってみたくなる。</li> <li>・ 古宇利島のオーシャンビューの宿が素晴らしい。何度もレポートしている。</li> <li>・ ここ数年一棟貸しの宿が増えて選択肢が広がった</li> <li>・ 人気の観光地にはどんどん施設ができていく</li> <li>・ 毎回同じ施設を利用させて頂いていますが、スタッフの方の対応がとても良いので、その方々にお会いしたいために毎回同じ施設を利用しています</li> <li>・ 外資系ホテルがたくさんある</li> <li>・ 何回か泊まったこともあるが静かで過ごしやすかった</li> <li>・ 部屋が広く、景色が良かった！</li> <li>・ 貸別荘を借りた。その設備・広さ共に十分であり、卓球台等の遊びも充実していた</li> <li>・ 宿泊施設に関しては、一番は泊まって沖縄らしさを感じられるかだと思います。ホテル、ビジネスホテル、旅館、民泊等それぞれ違って良いと思います。その中に一番はずしていけない事は沖縄らしさです。</li> </ul>
-------------	---

体験メニュー	
マリン・海関連体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シュノーケリング</li> <li>・ ホエールウォッチング</li> <li>・ キャンプ</li> <li>・ スキューバダイビング</li> <li>・ グラスボートやフライボードが楽しかった</li> <li>・ カヤック</li> <li>・ 遊覧船</li> </ul>
農業関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いちご狩り</li> </ul>
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バイクツーリングが気持ちいい</li> <li>・ サイクリング</li> <li>・ ゴルフ</li> <li>・ 辺戸岬、大石林山</li> <li>・ やんばるツアー</li> <li>・ バギーが面白い</li> <li>・ 国頭トレイルラン ハイK</li> <li>・ ジップライン</li> <li>・ アスレチック</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ツアーやバスの二次交通実験等</li> <li>・ 天文台</li> <li>・ パワースポット巡り</li> <li>・ 沖縄ならではの体験をしたい</li> <li>・ 辺戸岬の山原の森を歩くツアー</li> </ul>
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シュノーケリングで沖縄の海とその海洋生物に触れることができる非常に良い機会だった</li> <li>・ シーサー作りとかやちむん作り体験、琉球ガラス、シーサー作り体験とか沖縄の歴史や魅力を感じつつ楽しみながら沖縄ならではのものを作る！</li> <li>・ ガイドがあると楽しめる。</li> <li>・ 自分自身の旅行で一番のお土産は体験です。その地でしか出来ない体験やお持ち帰り出来る物等は、販売されているお土産より、一番のお土産だと感じます。</li> </ul>

## 8. 質問 6. 「北部地域への満足度」「非常に不満・不満」回答者

### 北部地域の観光について改善すべきこと(記述)

交通手段	
バス関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バスの本数がない</li> <li>・ レンタカー利用だが、本当は公共交通機関を使いたい。しかしわかりにくい。</li> <li>・ バスの便が悪い</li> <li>・ 高速バスの料金を安くしてほしい</li> <li>・ バスが分かりづらい 乗り継ぎがスムーズに出来ない</li> </ul>
レンタカー関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 那覇空港から遠い場合、レンタカーが絶対に必要になる。2泊3日等旅行期間が短い時は空港からの移動時間を考えると那覇周辺滞在にしてしまう。</li> <li>・ 自由に動けるのでレンタカーで満足</li> <li>・ 観光客目線ではレンタカーでないと行けない地域という認識。気軽に外出し気軽にホテルへ帰れるような交通手段があるといいなと思います。</li> <li>・ レンタカーないと不便</li> <li>・ レンタカーのみに交通手段が限られているのが、不満でした。ライドシェアがあるととっても便利だと思います。</li> <li>・ レンタカーの店が空港から若干遠く、利便性に欠ける</li> <li>・ レンタカーのお店が空港から少し遠く、お店が大きかったから借りるまでに時間がかかった。もう少し小規模なお店が空港近くにたくさんあれば嬉しい！</li> <li>・ 繁忙期はレンタカーが足りないことがある。(北部の課題ではないと思うが)</li> </ul>

道路状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高速出入口の渋滞</li> <li>• 渋滞がネック。</li> <li>• 下道でも高速道路でもほとんど時間が変わらない</li> <li>• 東西に横切る道が少ない</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手軽に使える手段が欲しい</li> <li>• 運転免許がないと観光が難しいそう</li> <li>• 車が無いと非常に不便</li> <li>• 良い感じのレンタルサイクル(電動とか)欲しい。</li> <li>• 陸路海路と選択肢は増えたが、ピーク時だけでも増便等があると『選択肢が増える』</li> </ul>

観光地	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 北部は特に自然を感じたいです。新しい遊園地ばりの施設はいらないです</li> <li>• わかりづらい</li> <li>• 目玉になるものが少ない</li> <li>• 遠い</li> <li>• 接客態度が悪い</li> <li>• 自然を壊さないようにしてほしい</li> <li>• どこ回ればいいのかわからない</li> <li>• もっと細かい情報がほしい</li> <li>• 細い道が多く、初心者同士で行くと運転や駐車に不安あり</li> <li>• 道案内の看板の設置</li> </ul>
-----	---

情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• どこで誰が情報発信してるか分からない。インスタや YouTube みる</li> <li>• バラバラでよくわからない。</li> <li>• 観光地の情報は良く目にしますが、こんなサービスが増えたとか、地域でこんなことしてるので観光客もどうぞみたいな情報があると行動範囲も広がるように思っています。</li> <li>• 高齢者なので、SNS の情報を取るのが苦手</li> <li>• インスタを頼りに店舗等を探し、回っています。ホットペッパー等も活用できたらうれしい</li> <li>• ネット検索してもヒットしない</li> <li>• 景色が魅力的な場所、道路はたくさんあるが、それぞれの特徴を含めて紹介されているものをあまり見かけない。</li> <li>• 大石林山のチケット等についてが、現地での情報は豊富であったが、調べた時にあまりなかったため、インターネットでの情報を増やして欲しいと思った。</li> <li>• 全然魅力をアピールできてない</li> <li>• そもそも発信してる？</li> <li>• 那覇に住んでいるが、北部のイベントの情報がわからない</li> <li>• ガイドブックにもう少し記載すべき</li> <li>• 情報たりない</li> <li>• イベントの告知が、遅いし、無い場合が多々ある</li> <li>• ネットでの情報は、氾濫して検索に疲弊と食べログの評価はアテにならず、偶然見つけた地元で愛された店の方が美味し</li> </ul>
------	---

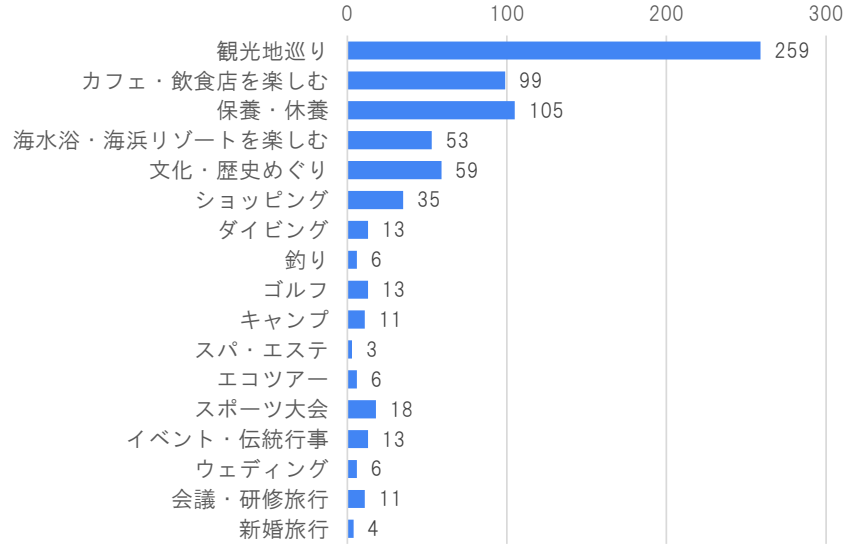
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホテルでの食事以外に、地元での食事を食べたいので、食事施設の近くの宿泊施設があると助かります</li> <li>• 全体的に高い印象。</li> <li>• 安い所しか泊まらない為かも知れないが、2月は寒かった</li> <li>• 県内在住のため、リゾートホテルというより簡易な宿泊施設もほしい。ミスター金城みたいな。それがあればもう少し気軽に遊びにこれる。</li> <li>• 大手のホテル以外存在が不明瞭</li> <li>• 情報発信のための楽しいようなインスタの投稿とか</li> <li>• お手軽な宿泊施設がない</li> <li>• 名護を超えると気軽に泊まれるような施設が見つかりにくい</li> <li>• ホテル代高くなってきた</li> <li>• リゾートホテルばかりで高価。ビジネスホテルは、古すぎる</li> </ul>
------	---

観光メニュー(アクティビティ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アトラクションは都会に任せて、自然を体験できるアトラクションと案内が欲しいです</li> <li>• シュノーケリング</li> </ul>
-----------------	---

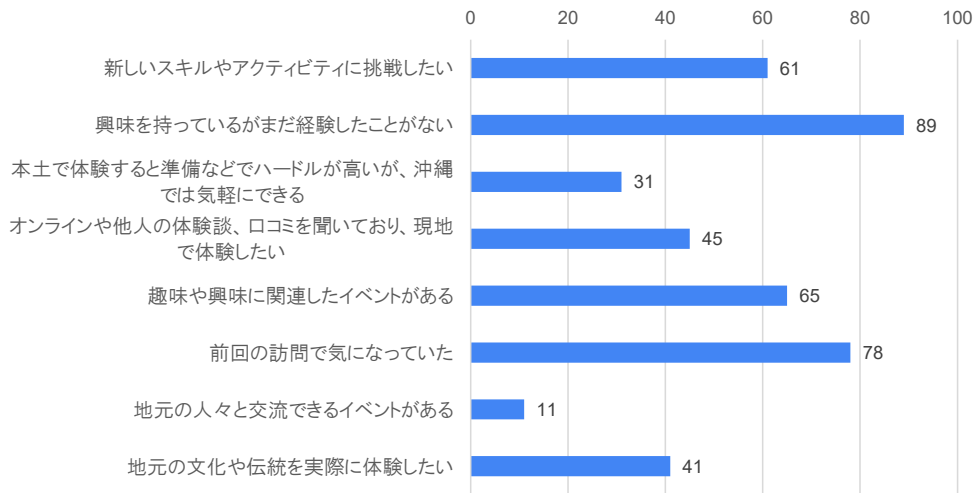
- 何もないイメージしかない
- 電気バスツアー、空席があればいつでも来れると思います。

■ 来訪のきっかけ

9. 来訪のきっかけ(有効回答数=408)

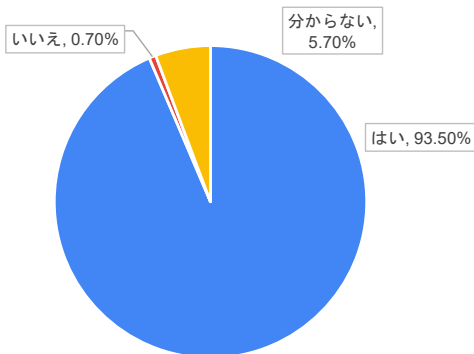


10. 来訪のきっかけを選んだ理由(有効回答数=347)



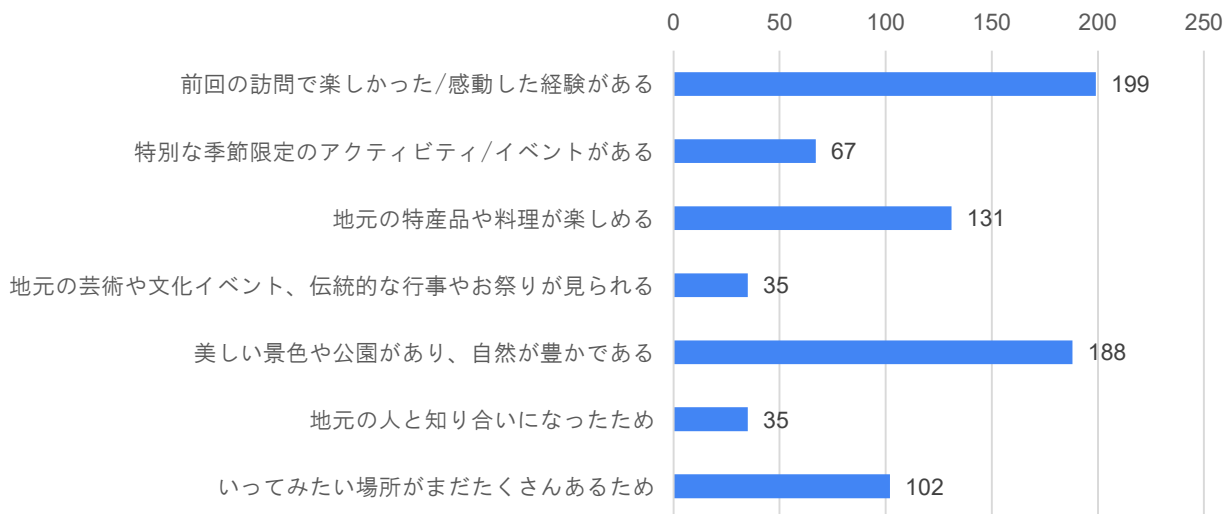
■ 再来訪について

11. 再来訪の意向(有効回答数=403)



再来訪の意向	回答数	比率
はい	377	93.5%
いいえ	3	0.7%
わからない	23	5.7%
合計	403	100%

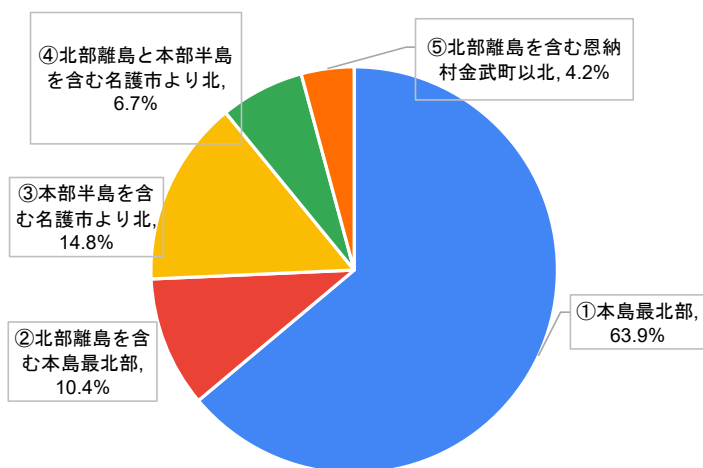
### 12. 再来訪の理由(有効回答数=372)



### 13. 再来訪したくない理由(有効回答数=24)



### 14. やんばるの範囲(有効回答数=385)



やんばるの範囲	回答数	比率
①本島最北部	246	63.9%
②北部離島を含む本島最北部	40	10.4%
③本部半島を含む名護市より北	57	14.8%
④北部離島と本部半島を含む名護市より北	27	6.7%
⑤北部離島を含む恩納村金武町以北	15	4.2%
合計	385	100%

## 15. 自由意見

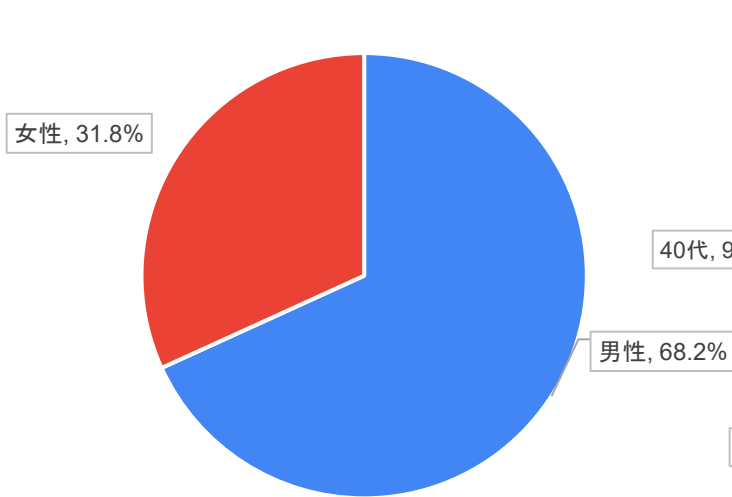
交通・アクセス関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レンタカーがないと身動きが取れないことが多いので、そこを解決して欲しい。</li> <li>・ 東から西に移動する時、道路が限られているので、計画しないと移動出来ない。</li> <li>・ アクセスが良くないからこそ、那覇近辺とは違ってゆつくり楽しめるのでとても良かった。</li> <li>・ 道が混んでいるので改善して欲しい。</li> <li>・ もう少し道が混まない工夫をしてもらえればと思います。”</li> <li>・ 名所、ドライブルートがわかりにくい。</li> <li>・ 交通、解決して欲しい！道路整備</li> <li>・ “交通の便が、高速道路が伸びて、だいぶ良くなりましたが、最北端までは行きづらい。</li> <li>・ 時間がかかるので、国頭やらヤンバルの森の方まで、中々行けない。”</li> <li>・ レンタカーを借りようになっただけからは気軽にいけるようになりましたが、公共機関を利用して訪れるのは少し億劫になるかもしれない。何か良い解決策があれば便利だなと思う。</li> </ul>
マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ “幼い頃から祖父母や親戚に会うため、沖縄を訪れていますが、年々観光客が増え、国籍に関係なく、行儀の悪い人が多いな、と思うことが増えてきた。</li> <li>・ 先日は、家の中でくつろいでいたところを、カメラを向けられ勝手に写真を撮られた。あまりの行儀の悪さに驚いた。</li> <li>・ 観光客を増やすことも経済的には大切かもしれませんが、観光地以前に、そこには生活があること、住んでいる人たちがいること、観光客はあくまでもお邪魔している状態であることを忘れてほしいというアナウンスは必要なのかなと思う。</li> </ul>
観光施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テーマパークが出来たら、混みそうだ。</li> <li>・ 森を潰してまでの新しい施設はほらない。</li> <li>・ 開発し過ぎないでほしい。今帰仁城跡の桜祭りのライトアップ、最近ではセンスが全く感じられずもう行きたくありません。以前のようにシンプルなものに戻して欲しいな。テーマパークは本当に必要でしょうか？最初だけの様な気がして心配である。</li> <li>・ “ジャングルリラの開演がとても楽しみだ。</li> <li>・ 都市部から距離があるので、魅力ある施設の充実が必要</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっとインターネットを活用して発信した方が良い</li> <li>・ ヤンバルクイナ等の希少動植物の存在をもっとアピールして観光と結びつける試みが必要</li> <li>・ 人口も減り、今までの立ち回りができません、販促、配信はアグレッシブに。</li> <li>・ インターネットでの情報をもっと増えたい。</li> <li>・ “ヤンバルクイナをモチーフにしたキャラクターを作るとよりPRがしやすくなると思う。</li> <li>・ キャラデザインを県内の小学校、中学校、高校を対象にコンテストを行う事によりデザインにストーリーが生まれ県内の人から愛されるキャラクターになると思う。観光客へのイメージ付けとして、人気お土産のちんすこ商品を作り、値段とパッケージ柄で他と差別化を図り、空港やお土産屋に置く事によりヤンバルに顔を覚えさせない観光客の目にも入るようにすればいいと思う。”</li> <li>・ 行った方の多くの楽しい、まだ行きたいの情報が聞けると訪れる回数も増えると思う。</li> </ul>
やんばるの環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然を大事にしながら、快適な観光がしたい。DXをうまく使ってもらいたい。</li> <li>・ 手付かずの自然は貴重。誇って良いと思う。</li> <li>・ 今の手付かずのやんばるが残る観光が良いと思う。</li> <li>・ 今でも十分満足できるくらいの景色や道の駅が堪能できた。より北部の良さが味わえるカフェや休憩場所、お土産屋さんがあると更に楽しめるかなと思う。ヤンバルクイナが可愛いので、グッズが増えると嬉しい。</li> <li>・ あまり観光地化せずに原風景を残して欲しい。</li> <li>・ 自然を保存しながら、共同売店の良さがヒントと思いますが、ヤンバルしかない魅力を保ちながら、オーバーツーリズムにならない事を祈っている。</li> </ul>
飲食関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動と美味しい食べ物屋等あるといいなと思う。</li> <li>・ お刺身、お寿司の美味しい店があったら教えて欲しい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミ箱が多いと助かる。</li> <li>・ 観光地が少ない気がする。</li> <li>・ もう少しホテルがあれば良い</li> <li>・ “もう少しポイントごとトイレがあれば助かる。</li> </ul>



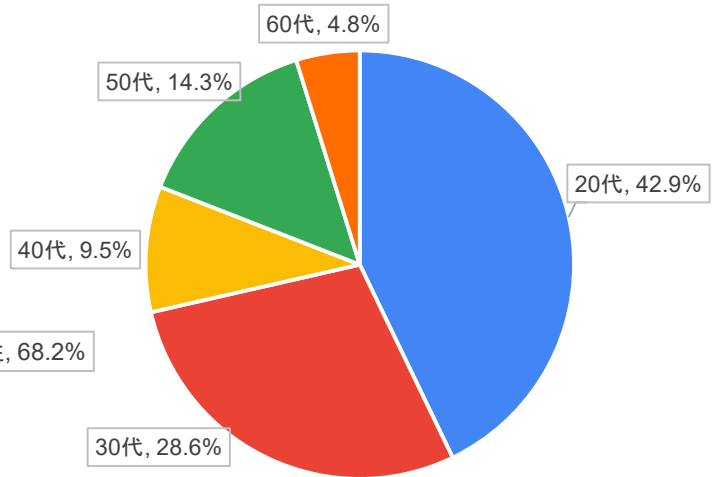
### ③国外観光客アンケート結果（22人）

#### ■属性

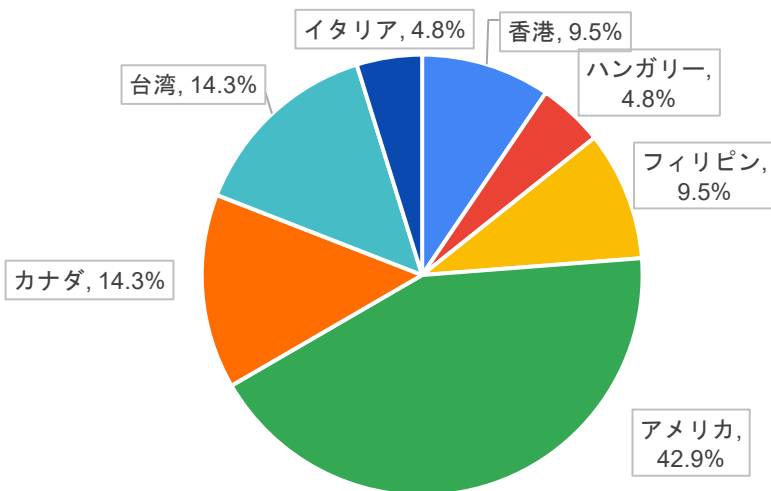
1. 性別(有効回答数=22)



2. 年代(有効回答数=21)



3. 出身国(有効回答数=21)

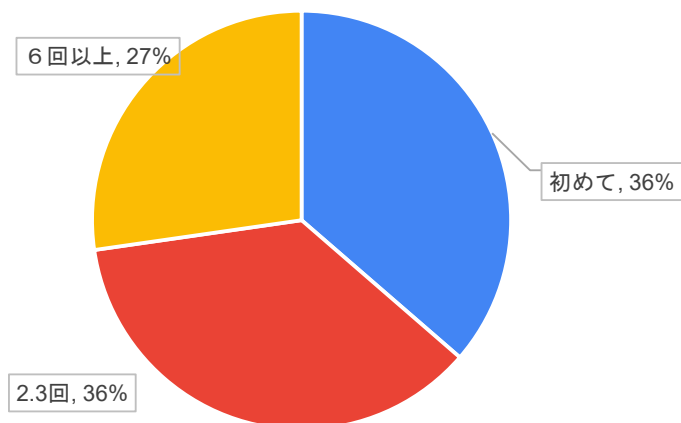


出身国	回答数	比率
香港	2	9.5%
ハンガリー	1	4.8%
フィリピン	2	9.5%
アメリカ	9	42.8%
カナダ	3	14.3%
台湾	3	14.3%
イタリア	1	4.8%
合計	21	100.0%

※グラフの数値については、小数点第二位で四捨五入しているため、比率の合計は必ずしも100%にならない。

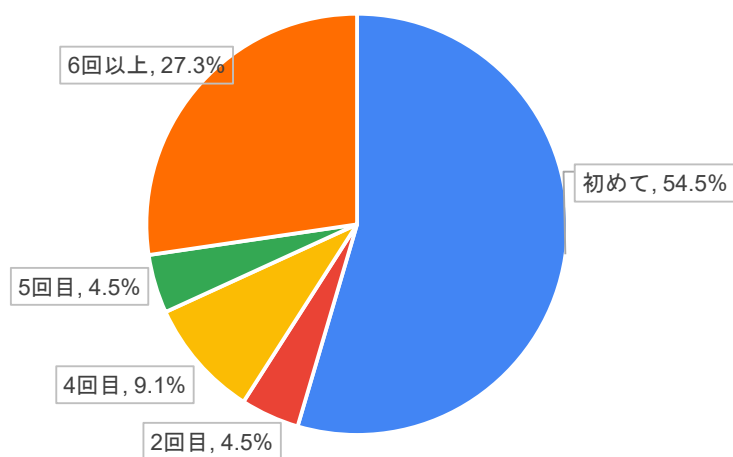
## ■沖縄訪問回数

### 4. 沖縄訪問回数(有効回答数=22)



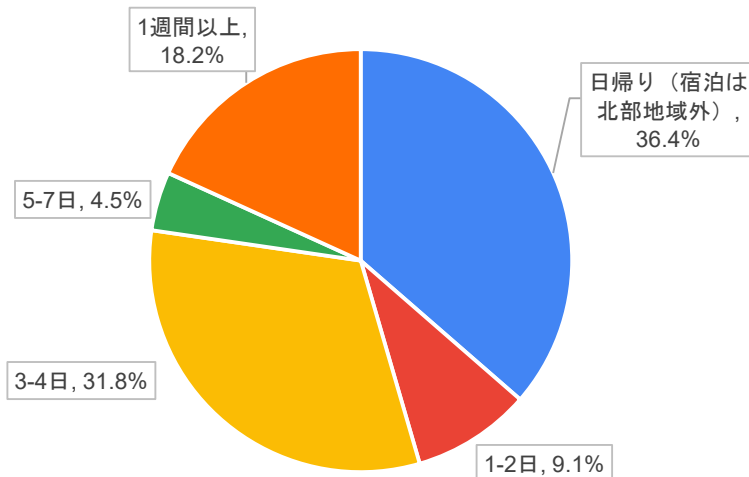
沖縄訪問回数	回答数	比率
初めて	8	36.4%
2回・3回	8	36.4%
4回・5回	0	-
6回以上	6	27.3%
合計	22	100%

### 5. 北部地域の訪問回数(有効回答数=22)



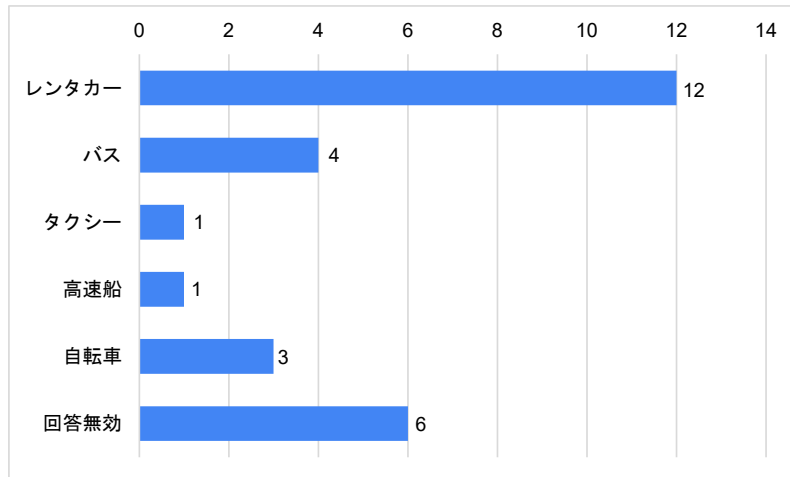
北部地域訪問回数	回答数	比率
初めて	12	54.5%
2回	1	4.5%
3回	0	-
4回	2	9.1%
5回	1	4.5%
6回以上	6	27.3%
合計	22	100%

### 6. 北部地域の滞在期間(有効回答数=22)

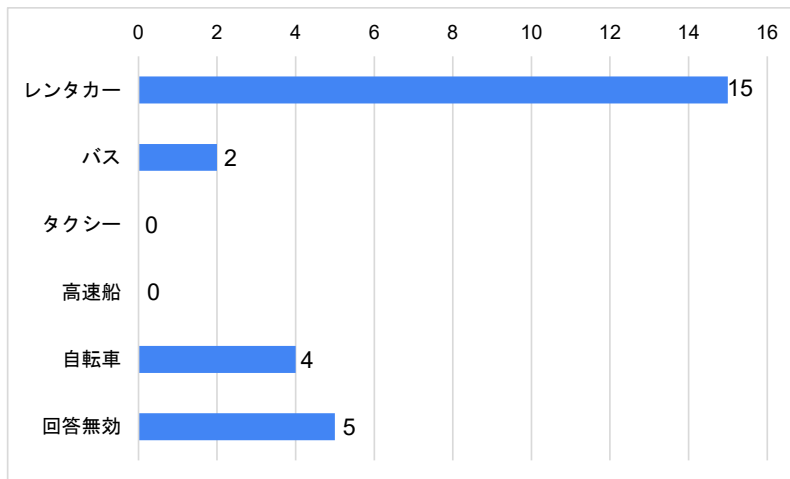


北部地域の滞在期間	回答数	比率
日帰り(宿泊は北部地域外)	8	36.4%
1-2日	2	9.1%
3-4日	7	31.8%
5-7日	1	4.5%
1週間以上	4	18.2%
合計	22	100%

7. 移動手段(那覇空港～北部地域)(有効回答数=22)

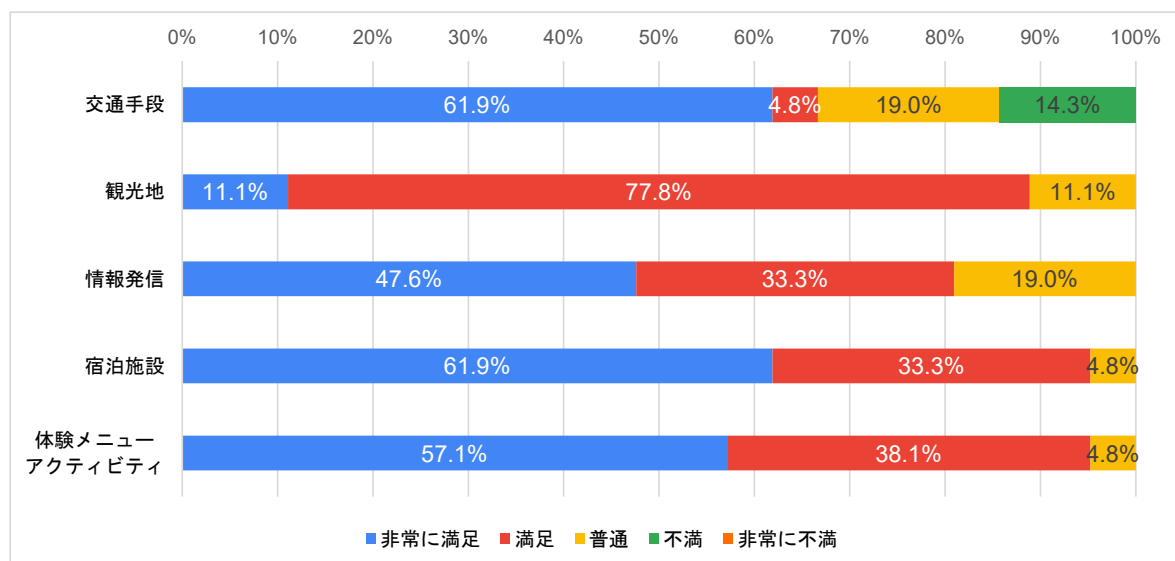


8. 移動手段(北部地域内)(有効回答数=22)



■北部地域への満足度

9. 北部地域への満足度



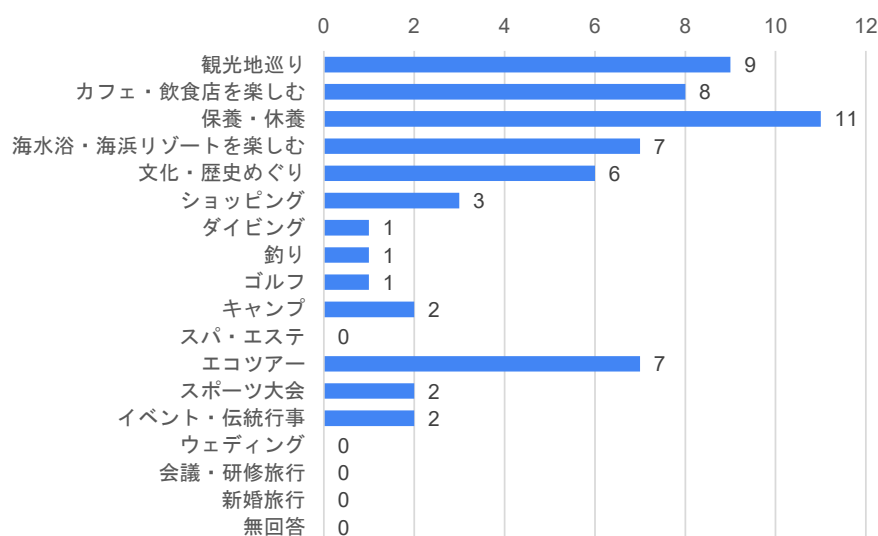
### 各項目に関する「非常に満足・満足」コメント抜粋

交通手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>島内を移動するのが簡単で、見る場所やアクティビティがたくさんあるレンタカーを利用しました。</li> <li>私たちは那覇から自転車で移動しましたが、道路はとても滑らかでした。</li> </ul>
観光地	<ul style="list-style-type: none"> <li>素晴らしいですビーチと沖縄の海。</li> <li>ビーチの景色は美しいです。</li> <li>たくさん見ているので、全ての名前を覚えるのが難しいです。</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報が豊富です。</li> <li>ウェブサイトとパンフレットが利用しやすいです。</li> <li>エリアを説明する看板に情報がありました</li> </ul>
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>良い環境です</li> <li>とても素敵なエリアで、とても清潔で、移動もとても簡単です。</li> <li>とても素敵です。</li> </ul>
体験メニュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜のような地元産品</li> <li>ビーチ、食べ物、オリオン醸造所ツアー</li> <li>朝食のビュッフェを食べ、地元の食べ物をいくつか食べました。</li> </ul>

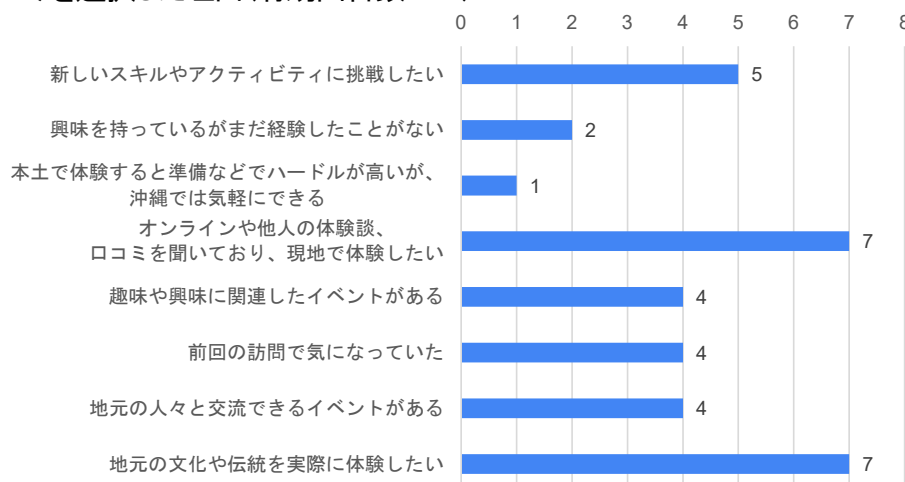
### 各項目に関する「非常に不満・不満」コメント抜粋(詳細は資料編参照)

交通手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市ではいつも交通渋滞があり、公共交通機関が少ないです。</li> <li>十分に便利ではありません。</li> <li>電車またはより多くのバスが必要です。</li> </ul>
------	---

### 10. 北部地域へ来訪のきっかけ(有効回答数=21)

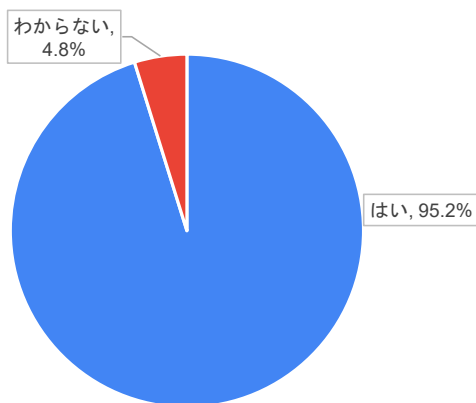


### 11. きっかけを選択した理由(有効回答数=20)



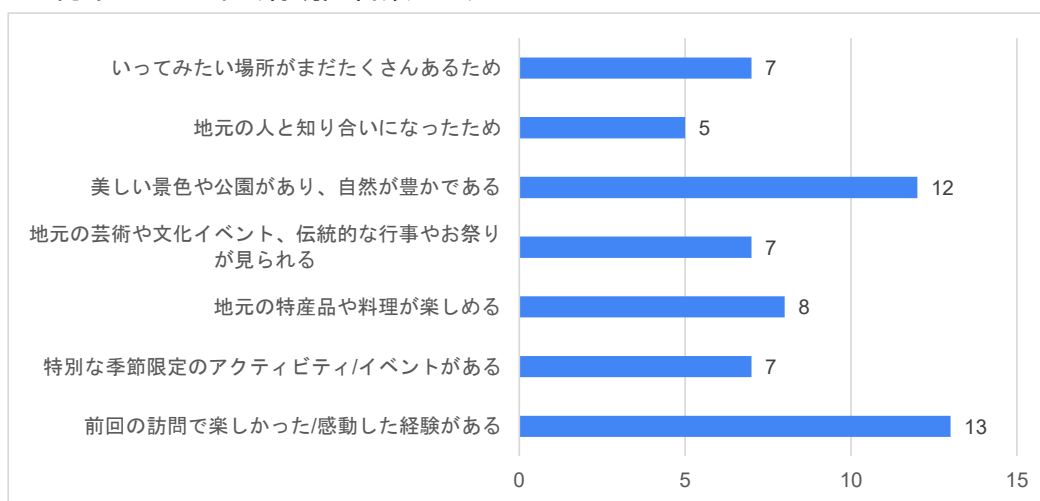
## ■再来訪について

### 12. 再来訪の意欲(有効回答数=21)



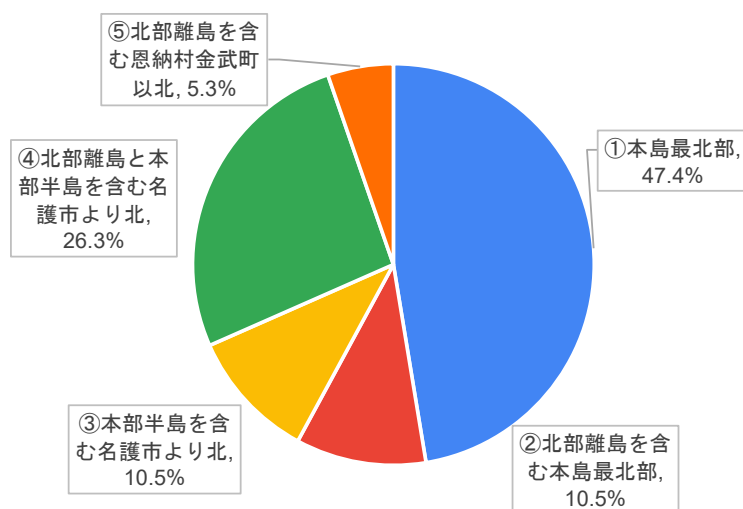
再来訪の意向	回答数	比率
はい	20	95.2%
わからない	1	4.8%
合計	21	100%

### 13. 再来したい理由(有効回答数=19)



### 14. 再来したくない理由:回答者なし

### 15. やんばるの範囲(有効回答数=19)



やんばるの範囲	回答数	比率
①本島最北部	9	47.4%
②北部離島を含む本島最北部	2	10.5%
③本部半島を含む名護市より北	2	10.5%
④北部離島と本部半島を含む名護市より北	5	26.3%
⑤北部離島を含む恩納村金武町以北	1	5.3%
合計	19	100%

## 16. 自由意見

- ・ もっといい公共交通が必要です。
- ・ 素晴らしい自然と野生動物
- ・ ロードトリップ(長距離運転)を楽しみました。

## ④事業者アンケート

～北部広域市町村圏事務組合からご協力のお願いです～

### やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務 観光意識調査アンケート依頼

平素より、北部広域市町村圏事務組合が実施する広域行政に対しご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

現在、北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織（地域連携 DMO）を設置するため「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を進めています。

同調査を実施するにあたり、北部 12 市町村の事業者様に、現在の経営状況や事業者様から見た地域の強み、課題を把握し、地域活性化に向けた取り組みを進めるため、観光についての率直なお考えやご要望をお聞かせ願いたいとアンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 北部広域市町村圏事務組合 理事長 渡具知 武豊

#### ご記入にあたって

- ・ アンケート用紙は、北部 12 市町村の観光協会会員の事業者様へ配布しております。
- ・ 回答は、QR コードをスキャンして頂き、WEB にてご記入して下さい。
- ・ お答え頂いた内容は統計的に処理し、プライバシーに関わる内容を公表することはありません。
- ・ 本調査の集計は、北部広域市町村圏事務組合が株式会社国建に委託して実施しております。

#### 調査票の回収方法

- ・ **右記 QR コードを読み込んでいただき**。WEB アンケートにて **令和6年2月16日(金)まで**ご回答願います。



#### お問い合わせ先

- ・ アンケートについてのお問い合わせは、下記の担当者までお願いします。  
北部広域市町村圏事務組合 北部振興対策室 TEL：0980-52-7048 担当：宮城  
株式会社国建 0980-52-3004 担当：金川

Web 回答締切り：令和6年2月16日(金)

# やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務

## 観光意識調査アンケート

現在、北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織（DMO）を設置するため「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を進めています。

同調査を実施するにあたり、現在の経営状況や事業様から見た地域の課題を調査し、現状を把握することで、地域活性化に向けた取り組みを進めたいと考えています。そのため、北部地域の観光についての率直なお考えやご要望をお聞かせ願いたく、アンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

お忙しいところお手数をおかけし大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

### ■現状について

該当する箇所に○もしくは記述をお願いします。

#### 1. 業種選択

1. 宿泊 2. 交通 3. 飲食 4. 観光施設 5. 体験事業者 6. 物販  
7. その他( )

#### 2. 所在地

1. 名護市 2. 国頭村、3. 大宜味村 4. 東村 5. 今帰仁村 6. 本部町  
7. 金武町 8. 宜野座村 9. 恩納村 10. 伊江村 11. 伊平屋村 12. 伊是名村

#### 3. 事業規模(北部地域内の事業所に勤務する人数)

北部地域の全従業員:	正社員:	人
	パート・アルバイト:	人
人	その他:	人

### ■経営状況について

#### 4. 売上: 2023年の売上は、コロナ前(2019年)に比べてどうですか

1. 増加 2. 減少 3. 変わらない 4. わからない

#### 5. 来客数: コロナ5類移行後、売上は変化しましたか?

1. 増加 2. 減少 3. 変わらない 4. わからない

#### 6. 経営の課題: 現在直面している経営上の課題はどれに当てはまりますでしょうか?(複数回答可)

1. 資金調達が難しい 2. コロナ禍で受けた融資の返済負担増  
3. 円安に伴うコスト増、4. 従業員不足、5. 生産性低下  
6. その他( )

7. 従業員数 お客様に対して十分なサービスを提供するための従業員数は確保できていますか？

1. 確保できている 2. できていない 3. 分からない

8. 上記質問7の「できていない」に対して回答された方へ質問です。「できていない」状況はどの程度従業員不足でしょうか。

1. 1人 2. 2~3人 3. 5人~9人 4. 10人~29人 5. 30人以上

9. 従業員確保の課題 雇用確保について当てはまる課題はどれに当てはまりますか？(複数回答可)

1. 繁忙期の季節雇用確保 2. 若手社員(パートアルバイト含む)の確保  
3. 社員の定着率向上 4. 従業員の高齢化 5. 専門人材の確保(IT、調理等)  
6. 外国語のできる人材確保 7. その他( )

### ■北部地域への満足度

10. 北部地域の各項目について、当てはまるものに○をお願いします。(各一つ選択)

項目	満足度
交通手段	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
観光地	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
情報発信	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
宿泊施設	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
観光メニュー (アクティビティ)	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満

11. 質問10で「満足・非常に満足」と回答された方へ、良いと評価された項目について具体的な内容や出来事を教えていただけますようお願いいたします。(記述)

交通手段	
観光地	
情報発信	
宿泊施設	
観光メニュー (アクティビティ)	

質問10で「不満・非常に不満」と回答された方へ、北部地域の観光について改善すべきことがありましたら、ご意見をご記入ください。

交通手段	
観光地	
情報発信	
宿泊施設	
観光メニュー (アクティビティ)	
その他	



■北部地域で観光客への誘客の取り組みについて

13. 以下の活動のうち、あなたが観光客に勧めたい活動はどれですか？(複数選択)

- |   |
|---|
| 1. 観光地巡り 2. カフェ・飲食店を楽しむ 3. 保養・休養 4. 海水浴・海浜リゾートを楽しむ 5. 文化・歴史めぐり 6. ショッピング 7. ダイビング 8. 釣り 9. ゴルフ 10. キャンプ 11. スパ・エステ 12. エコツアー<br>— 13. スポーツ大会 14. イベント・伝統行事 15. ウェディング 16. 会議・研修旅行 17.新婚旅行<br>18. その他( ) |
|---|

14. 以下の活動のうち、あなたが観光客誘客のため、取り組んでいる内容はどれにあたりますか？(複数選択)

- |  |
|--|
| 1. SNS等の事業の魅力を発信 2. 新規商品・新規メニューの開発<br>3. 地域への貢献活動 4. 店舗施設整備 5. 従業員の人材育成<br>6. キャッシュレス決済導入 7. アプリやwebでの予約システムの導入<br>8. 英語メニュー対応はじめとした外国語対応<br>9. その他( )<br>10. 特に取り組んでいない |
|--|

■観光DXについて

15. あなたの事業に必要な観光DXの項目について教えてください。

- |   |
|---|
| 1. オンライン予約システム 2. SNSマーケティング<br>3. 観光関連データ(宿泊、人流データ等) 4. 人材育成<br>5. 人材マッチング 6. 関係機関(観光協会・自治体等)との連携強化<br>7. その他( ) |
|---|

■「持続可能な観光地」について

16. 観光客と地域のバランスを上手くとり、「持続可能な観光地」を作っていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか？(一つ選択)

- |  |
|--|
| 1. 観光消費拡大 2. マナー・ルール作り 3. 観光客との交流<br>4. その他( ) |
|--|

■その他について

17. DMOについて、実施してほしい事業や要望等ありましたら、ご記入願います。

例:二次交通の整備やデータマーケティング

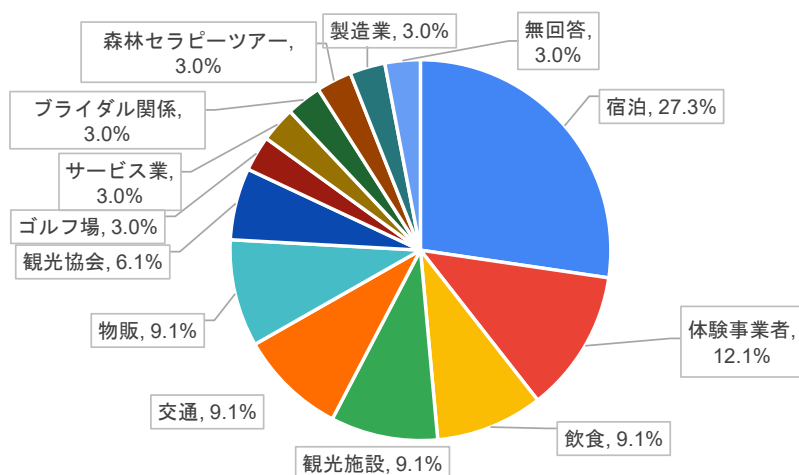
18. 北部地域の観光について、ご意見がございましたら、ご記入願います。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

## ⑤事業者アンケート結果（33社）

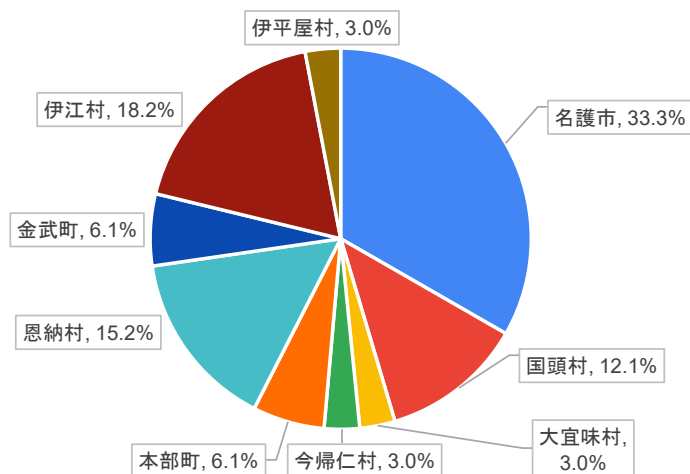
### ■現状について

#### 1. 業種(有効回答数=33)



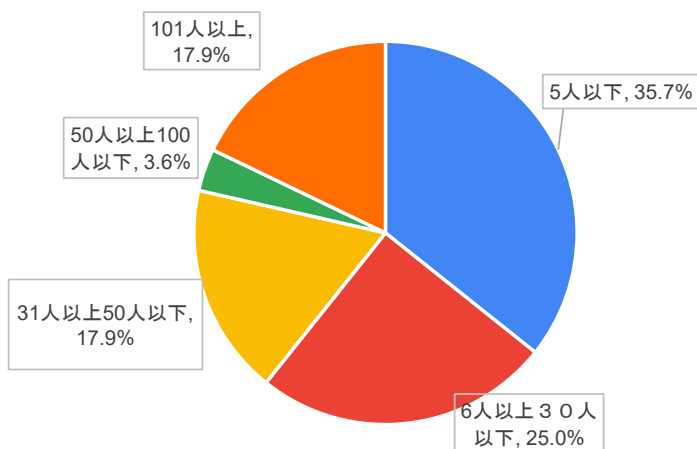
業種	回答数	比率
宿泊	9	27.3%
体験事業者	4	12.1%
飲食	3	9.1%
観光施設	3	9.1%
交通	3	9.1%
物販	3	9.1%
観光協会	2	6.1%
ゴルフ場	1	3.0%
サービス業	1	3.0%
プライダル関係	1	3.0%
森林セラピーツアー	1	3.0%
製造業	1	3.0%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%

#### 2. 所在地(有効回答数=33)



市町村	事業者数	比率
名護市	11	33.3%
国頭村	4	12.1%
大宜味村	1	3.0%
今帰仁村	1	3.0%
本部町	2	6.1%
恩納村	5	15.2%
金武町	2	6.1%
伊江村	6	18.2%
伊平屋村	1	3.0%
合計	33	100%

#### 3. 事業規模(北部地域の従業員数)(有効回答数=28)

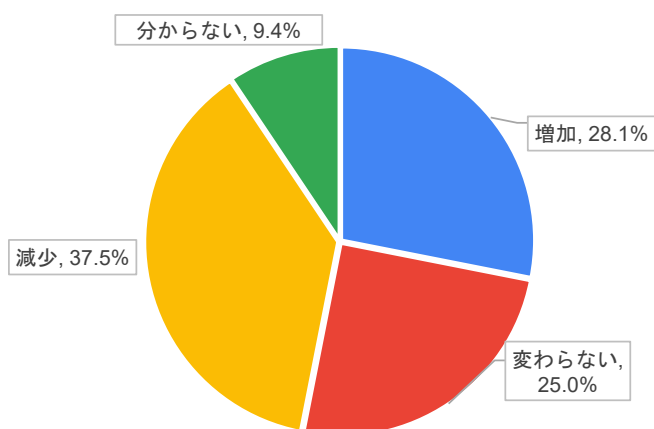


事業規模	回答数	比率
5人以下	10	35.7%
6人以上30人以下	7	25.0%
31人以上50人以下	5	17.9%
50人以上100人以下	1	3.6%
101人以上	5	17.9%
合計	28	100%

※グラフの数値については、小数点第二位で四捨五入しているため、比率の合計は必ずしも100%にならない。

■経営状況について

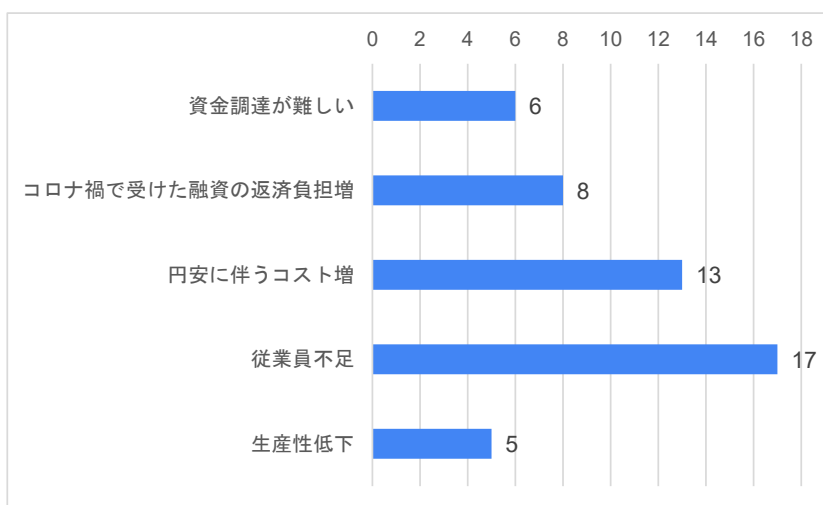
4. 2023年の売上(コロナ前2019と比較して)(有効回答数=32)



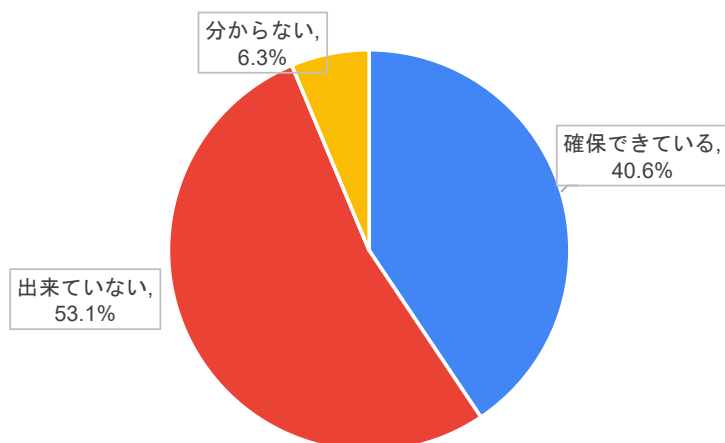
令和5年売上について	回答数	比率
増加	9	28.1%
変わらない	8	25.0%
減少	12	37.5%
分からない	3	9.4%
合計	32	100.0%

5. コロナ後の売上の変化 上記質問と同じ内容のため削除

6. 直面している経営的な課題(有効回答数=32)(複数回答)

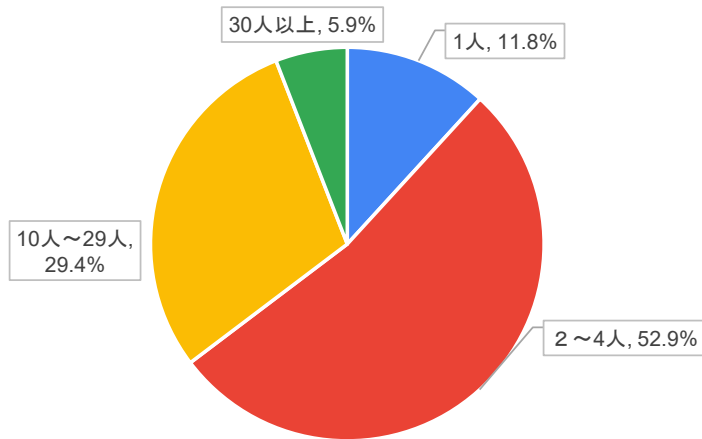


7. 従業員の確保(有効回答数=32)



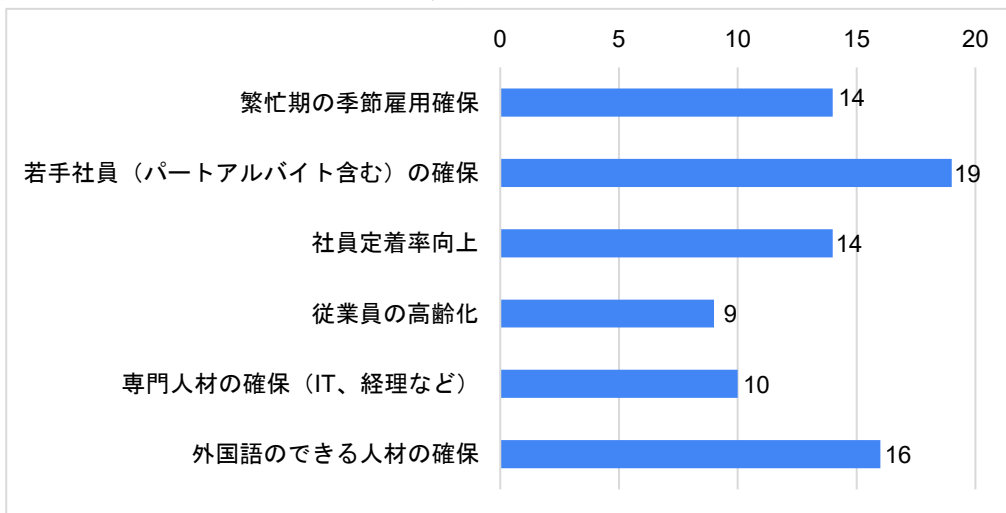
従業員の確保	回答数	比率
確保できている	13	40.6%
出来ていない	17	53.1%
分からない	2	6.3%
合計	32	100%

### 8. 従業員数不足(有効回答数=17)



従業員数不足	回答数	比率
1人	2	11.8%
2~4人	9	52.9%
10人~29人	5	29.4%
30人以上	1	5.9%
合計	17	100%

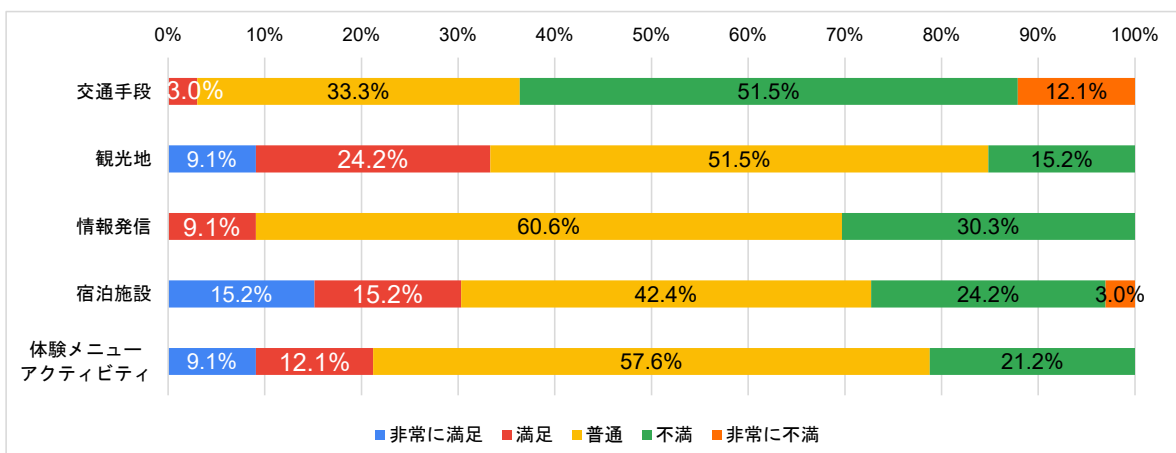
### 9. 従業員確保の課題(有効回答数=32)(複数回答)



その他意見	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験値の高い従業員の離職が増加</li> <li>集客不足によるガイドの質・意欲の維持</li> <li>アフターコロナの売り上げ減少</li> </ul>

## ■北部地域への満足度

### 10. 北部地域への満足度



## 11. 「北部地域への満足」で「満足・非常に満足」についての意見

交通手段	コメントなし
観光地	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類が豊富</li> <li>海</li> <li>大石林山</li> <li>現在の観光地も良いが、今後アピールが必要な隠れた魅力もたくさんある。</li> <li>ちゅら海水族館をはじめ、北部の自然を生かした観光地がある。</li> <li>案内が少なく、食事場所も少ない</li> <li>天候不良時に利用できる施設が少ない</li> <li>観光地として流行りすぎていないところに満足している</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>看板が少ない</li> </ul>
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類が豊富</li> <li>数の多さ</li> <li>数的に満足</li> <li>繁忙期は満室になり、北部に宿泊できない場合もあるのではないかと</li> <li>団体客の受け入れ施設が足りない</li> <li>量質ともに充実していると思う。</li> <li>施設数が多く、選択肢がある</li> </ul>
観光メニュー(アクティビティ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類が豊富</li> <li>数の多さ</li> <li>海です遊べるアクティビティやアスレチック的なものもある。</li> <li>海メニューは充実している</li> <li>実施できるアクティビティの幅が広いところに満足している</li> </ul>

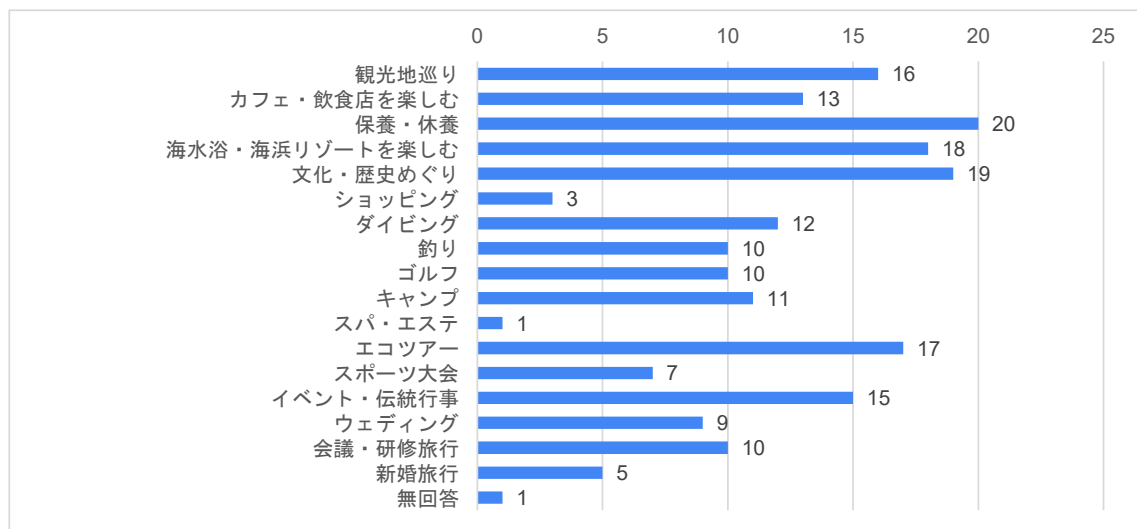
## 12. 「北部地域への満足」で「不満・非常に不満」についての意見

交通手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>船の時間にバスが来ない。</li> <li>連結が図れていない。</li> <li>バス本数が少ない。</li> <li>那覇からのアクセスが無く不便</li> <li>空港から各市町村のメインスポット等への直接導線の確保</li> <li>北部地域の観光地を巡るバスが少ない。レンタカー頼み。</li> <li>貸切バス金額高騰不足、レンタカー不足</li> <li>バスが少ない、タクシーが少ない、道路工事渋滞</li> <li>移動手段の多様化、交通渋滞緩和策が求められる。</li> <li>タクシー不足</li> <li>車が無いと観光するのに大変不便。レンタカーを借りない外国人や高齢で車に乗らない人にとってはバスだけで観光というのは大変不便</li> <li>バスタクシー運転手の確保</li> <li>軌道交通の延伸等</li> <li>高速道路の改修工事が多く、工事時期が繁忙期と重なり、効率が悪くなる。</li> <li>車の免許がないと自由に観光地をまわれない。</li> </ul>
観光地	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携がとれておらず、周遊が難しい。</li> <li>観光地が少ない。</li> <li>インフラ整備</li> <li>天候不良時に利用できる施設が少ない。</li> <li>雨天時にお勧めできる観光施設が少ない。</li> <li>海外沿いの整備(海が見える R58)</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>北部の情報もそれぞれの市町村のサイトに入ったらその情報は得られが各市町村のサイトに入らなくても一つのサイトに入ったら、北部の12市町村のどこでどんなイベントがあるとか情報が一目でわかるような北部観光総合情報サイトがあるとありがたい。またバス利用の外国人用に英語のバス路線図もほしい。</li> <li>0ベースで新しく発信ではなく、SNSの実績(フォロワー10万人等)への観光集客を委託</li> <li>海外向け</li> <li>全国、世界向けメディア発信。SNSでの海外発信</li> <li>通信電波そのものが弱い</li> <li>まだまだやんばる地域の総合的な観光情報の発信力が足りない</li> <li>SNS発信、とりまとめが必要</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発信手段不足</li> <li>・ 小さなコミュニティにしか情報が共有されていない</li> </ul>
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体向け施設数が少ない</li> <li>・ 足りている</li> <li>・ 高齢化や社員不足によるサービス低下等</li> <li>・ 大きなホテルが少ない</li> <li>・ もう何件かあるといい</li> <li>・ ホテル建設</li> <li>・ 東村、大宜味村、国頭村の宿泊施設が少なすぎる</li> </ul>
観光メニュー(アクティビティ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資源を活かしきれていない</li> <li>・ アクティビティも北部12市町村にどんな業者がいて何をしているのか一目でわかるものがほしい。上記の北部観光情報サイトでそちらもとりまとめ一目でわかるとよい。</li> <li>・ 間に合っている</li> <li>・ 少ない</li> <li>・ 世界自然遺産ブランドを活かしたアクティビティのメニュー、案内するガイド人材が少なすぎる</li> <li>・ 体験型の充実、21世紀ビーチを観光客が利用しやすくしてほしい(BBQ等)</li> <li>・ OFF 期間のメニュー</li> </ul>

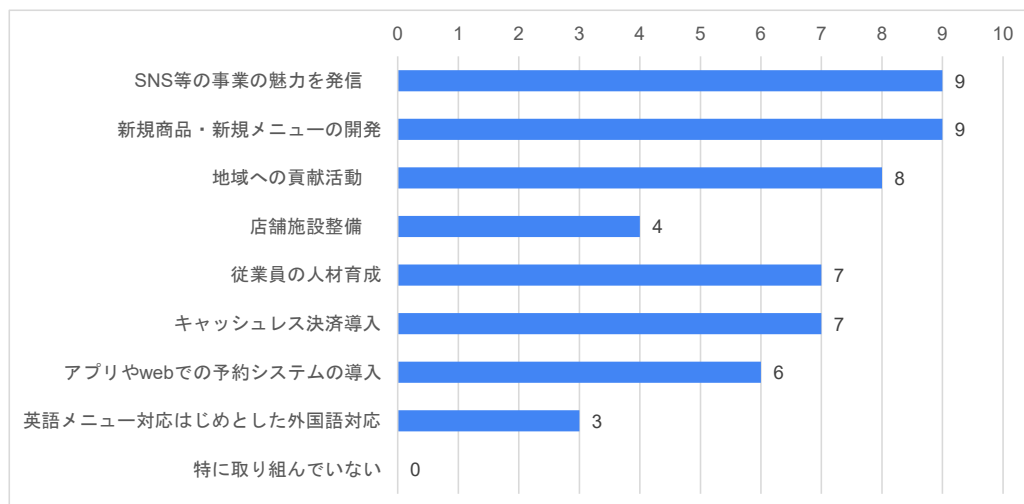
## ■北部地域で観光客への誘客の取り組みについて

### 13. 観光客に進めたい活動(有効回答数=33)



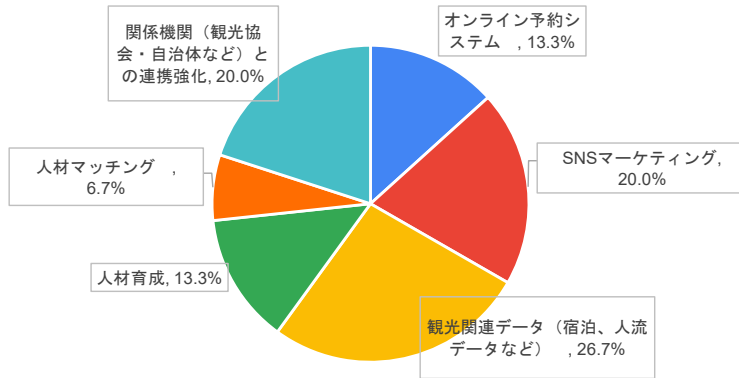
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リピーターを増やすためにゲストとの関係を構築することに努めている</li> <li>・ 冬季シーズン 温暖な気候を活かし スポーツ合宿&amp;アクティビティ案内</li> </ul>
-------	---

### 14. 誘客にむけた取り組み内容(有効回答数=33)



## ■観光 DX について

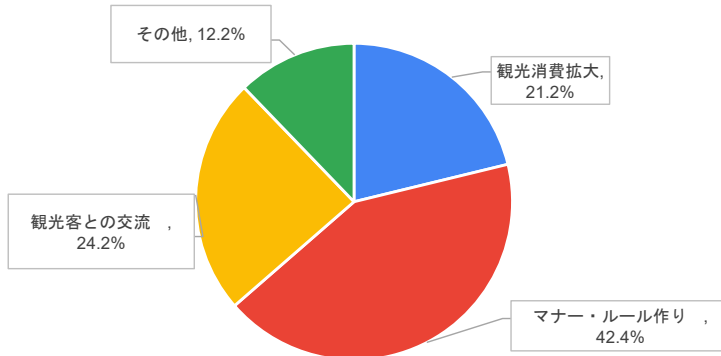
### 15. 必要な DX 項目 (有効回答数=30)



必要なDX項目	回答数	比率
オンライン予約システム	4	13.3%
SNSマーケティング	6	20.0%
観光関連データ(宿泊、人流データなど)	8	26.7%
人材育成	4	13.3%
人材マッチング	2	6.7%
関係機関(観光協会・自治体など)との連携強化	6	20.0%
合計	30	100.0%

## ■「持続可能な観光地」について

### 16. 持続可能な観光地に必要な取り組み (有効回答数=33)



持続可能な観光地	回答数	比率
観光消費拡大	7	21.2%
マナー・ルール作り	14	42.4%
観光客との交流	8	24.2%
その他	4	12.2%
合計	33	100.0%

その他の意見	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の地域への理解。その手段として北部のローカルツーリズム、コミュニティツーリズムを推進する必要があると思う。</li> <li>北部地域全体で足並みを揃えた持続可能な取り組み(脱プラ、ホテルのアメニティ削減など)</li> <li>店舗ごとの集客強化</li> </ul>

### 17. DMO について、実施してほしい事業や要望

計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光計画、環境保全</li> <li>周遊型観光、やんばる観光の政策立案等</li> <li>自然を活かした観光の確立</li> <li>12市町村連携の共通観光施策</li> </ul>
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光の現場で働いている人材への各地域の観光情報の共有。</li> <li>北部のローカルツーリズム、コミュニティツーリズムの確立</li> </ul>
データマーケティング・ブランディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>正確なデータがほしいです</li> <li>地元の祭り等に観光客を誘引する告知</li> <li>市町村ごとに必要とされている業種等のデータや各市町村に合うブランディング基礎の構築</li> </ul>
着地型商品	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域参加型のアクティビティ</li> </ul>
拠点整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>最北部に観光拠点が欲しい</li> <li>駐車場の整備(与那覇岳)、環境保全の為にガイドとお客様の乗合わせができないか?</li> </ul>

交通関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通アクセスの整備。災害時等の情報発信と安全対策、連携。</li> <li>やんばるの周遊バスの導入、道路拡張、鉄道</li> <li>「ジャングリア」オープンに向けた道路整備の促進の推進役。</li> <li>二次交通の整備、交通の整備、循環バス</li> <li>二次交通の整備、地域特産物を活用したコンテンツの拡充(例:パイナップルロードの設定)</li> </ul>
------	--

## 18. 北部地域の観光について自由意見

交通整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>やんばるを簡単に移動できる交通手段が増えてくれればありがたい</li> <li>二次交通の整備</li> <li>渋滞対策と経済対策</li> <li>海外沿いの整備</li> </ul>
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境保全ができればおのずと観光客の目的地となるのではないかと</li> <li>自然と都市開発の区分化を進めてほしい。</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>北部観光の総合情報サイトについて、12市町村の日ごとの地域のイベントや催しが各市町村のサイトに入らなくても一目でわかるような12市町村を取りまとめたサイトがあるとありがたい。しかしサイト管理者が12市町村から情報を得て取りまとめるにはあまりにも時間と労力が大きいので、12市町村が共同管理者となり、各地域が自身の情報を入れ管理し、事務局がそれらを統括するようなシステムのサイトができたと思います。現在観光客もネットにはあまりにも情報が多いので何をみたらよいかよくわからないところがあるように思う。北部に関してはこのサイトを見ればというサイトがあれば、事業者としてもやりやすいですし、観光客の方にも案内しやすい。</li> <li>豊かな自然や文化を活用したエンカレッジのコンテンツの充実や情報発信を強化してほしい</li> <li>離島の紹介</li> </ul>
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>負担軽減の連携を図ってほしい</li> <li>市町村の垣根を越えて一丸となって取り組んでいきたい</li> <li>12市町村の密な連携の活発化</li> </ul>
観光施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>北部離島地域への観光客の誘導策の推進</li> <li>自然を生かした観光等</li> <li>観光客がゆっくり滞在しても飽きないメニュー・バリエーションのある観光地づくり</li> <li>自然を残した観光誘致</li> <li>自然環境の保持と今後のオーバーツーリズムを懸念。</li> <li>消費するような観光ではなく、地域の価値を守りながら活用できる観光地にしてほしい。</li> <li>しっかりとゾーニングをして、それぞれのエリアにあったプロモーションや人材育成・確保支援(例 恩納村:リゾート、名護:本部・今帰仁:テーマパーク、大型観光施設、東村:大宜味村・国頭村:自然体験)</li> </ul>



## ⑥住民アンケート

～北部広域市町村圏事務組合からご協力のお願いです～

### やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務 観光意識調査アンケート依頼

平素より、北部広域市町村圏事務組合が実施する広域行政に対し、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

現在、北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織（地域連携 DMO）を設置するため「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を進めています。

つきましては、同調査を実施するにあたり、北部 12 市町村に住まわれる皆様が観光に対してどのようなご認識であるかを把握するため、観光について率直なお考えやご要望をお聞かせ願いたいとアンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

お忙しいところお手数をおかけし大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 北部広域市町村圏事務組合 理事長 渡具知 武豊

#### ご記入にあたって

- ・ アンケート用紙は、北部本島8市町村の市町村広報 LINE に登録されている方、国頭村、伊江村、伊平屋村、伊是名村の方には広報誌にて、全世帯へ配布しております。
- ・ 本人もしくは世帯の18歳以上の方が代わってご回答頂いても構いません。なお、お名前を記入する必要はありません。
- ・ 回答は、QRコードをスキャン頂き、WEBにてご記入して下さい。
- ・ お答え頂いた内容は統計的に処理し、プライバシーに関わる内容を公表することはありません。
- ・ 本調査の集計は、北部広域市町村圏事務組合が株式会社国建に委託して実施しております。

#### 調査票の回収方法

- ・ **右記 QR コードを読み込んでいただき、WEB アンケートにて 令和6年2月16日（金）までご回答願います。**



#### お問い合わせ先

- ・ アンケートについてのお問い合わせは、下記の担当者までお願いします。  
北部広域市町村圏事務組合 北部振興対策室 TEL：0980-52-7048 担当：宮城  
株式会社国建 0980-52-3004 担当：金川

Web 回答締切り：令和6年2月16日（金）

# やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務

## 観光意識調査アンケート

現在、北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織(地域連携 DMO)を設立するため「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を実施しています。

同調査を実施するにあたり、北部 12 市町村に住まわれる皆様が観光に対してどのような意識をお持ちであるか把握するため、アンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

つきましては、お忙しいところお手数をおかけし大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

### ■現状について

該当する箇所に○もしくは記述をお願いします。

#### 1. 属性

##### ① 性別

1. 男 2. 女 3. その他

##### ② 年代

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上

##### ③ お住まいの市町村はどちらですか。

1. 名護市 2. 国頭村 3. 大宜味村 4. 東村 5. 今帰仁村 6. 本部町  
7. 金武町 8. 宜野座村 9. 恩納村 10. 伊江村 11. 伊平屋村 12. 伊是名村

#### 2. 今の北部地域の暮らしについての満足度(各項目一つ選択)

項目	満足度
経済的な面について	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
自然環境について	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満
住環境について	1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満

※自然環境とは、海や山や川等の景観や、匂い等の大気環境、水質等の水環境、そこに暮らす動植物等地域を取り巻く自然を含みます。

#### 3. 北部地域の観光の現状について「好ましい」と感じていますか？(一つ選択)

1. 好ましい 2. やや好ましい 3. どちらともない 4. あまり好ましくない  
5. 好ましくない

■観光について

4. 次の各項目は、北部の観光にとってどの程度重要だと思いますか？また達成度はどの程度だと思いますか？以下の1～5から該当する番号に○を付けてください。(一つ選択)

項目	重要度					達成度				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	重要ではない	それほど重要ではない	どちらでもない	重要である	非常に重要である	未達成	あまり達成していない	どちらでもない	達成している	十分に達成している
交通	①県民や観光客が渋滞に巻き込まれず、目的地まで円滑に移動できること					1 → 2 → 3 → 4 → 5				
分散周遊	②北部地域のある観光地・観光施設へ一極集中するのではなく、離島含めた各地に分散され、周遊促進されていること					1 → 2 → 3 → 4 → 5				
持続可能な観光	③豊かな自然環境に配慮し、環境と共生した持続可能な観光が推進されていること					1 → 2 → 3 → 4 → 5				
文化の資源活用	④芸能・世界遺産等の魅力ある沖縄文化が、保全・継承され、観光資源として広く活用されていること					1 → 2 → 3 → 4 → 5				
観光産業活性化	⑤年間を通して観光収入を安定的に確保するため、産業活性化や雇用創出に取り組むこと					1 → 2 → 3 → 4 → 5				

5. 観光客が増えることで、あなたの生活にどのような影響が出ると感じていますか？(複数回答)

<ul style="list-style-type: none"> <li>①給料が増える、仕事が増える</li> <li>②インフラ(道路、施設等)が整備される</li> <li>③地域の文化や自然が保存・継承される</li> <li>④地域産業が発展する</li> <li>⑤地域住民の活躍する場が増える</li> <li>⑥文化的交流が増える</li> <li>⑦地域の誇りにつながる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑧混雑により交通が不便になる</li> <li>⑨街並みや景観が損なわれる</li> <li>⑩地域の文化や自然に悪影響が出る</li> <li>⑪物価が上昇する</li> <li>⑫治安が悪化する</li> <li>⑬騒音・ゴミ増加により生活環境が悪化する</li> <li>⑭その他( )</li> </ul>
---	--

6. 生活環境・住環境を維持し、「持続可能な観光地」を作っていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか？(一つ選択)

1. 観光消費拡大 2. マナー・ルール作り 3. 観光客との交流  
4. その他( )

7. 今後、観光が発展することであなたの生活も豊かになると感じますか？(一つ選択)

1. とても思う 2. やや思う 3. どちらともいえない 4. あまり思わない  
5. 全く思わない。

8. やんばるの範囲について

「やんばる」と聞いたときどの範囲をイメージしますか？以下の1～5から該当する番号に○を付けてください。(一つ選択)

1. 本島最北部  
2. 北部離島を含む本島最北部  
3. 本部半島を含む名護市より北  
4. 北部離島と本部半島を含む名護市より北  
5. 北部離島を含む恩納村金武町以北



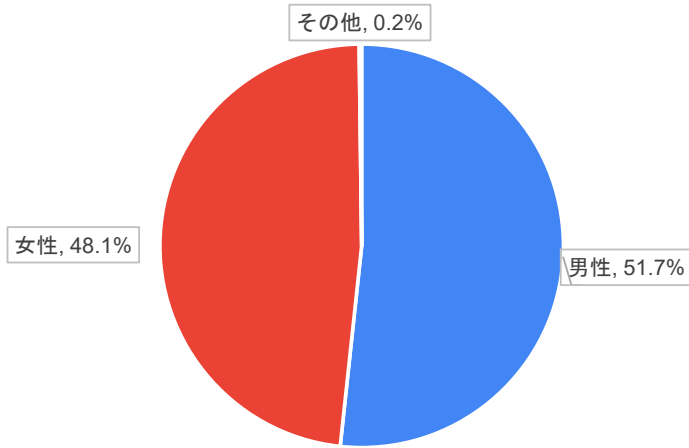
9. 北部地域の観光について、ご意見がございましたら、ご記入願います。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

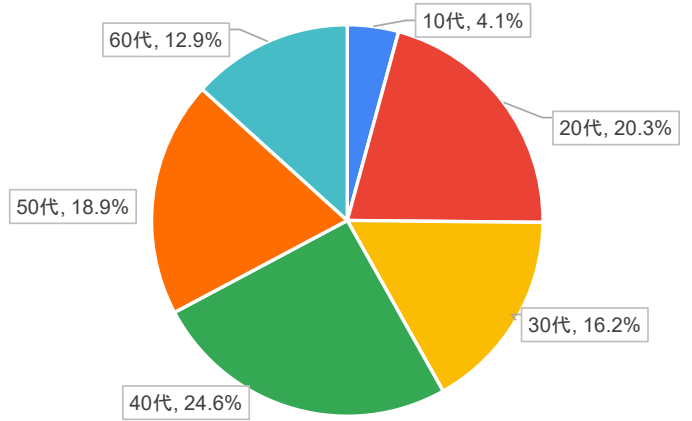
## ⑦住民アンケート結果（430人）

### ■属性

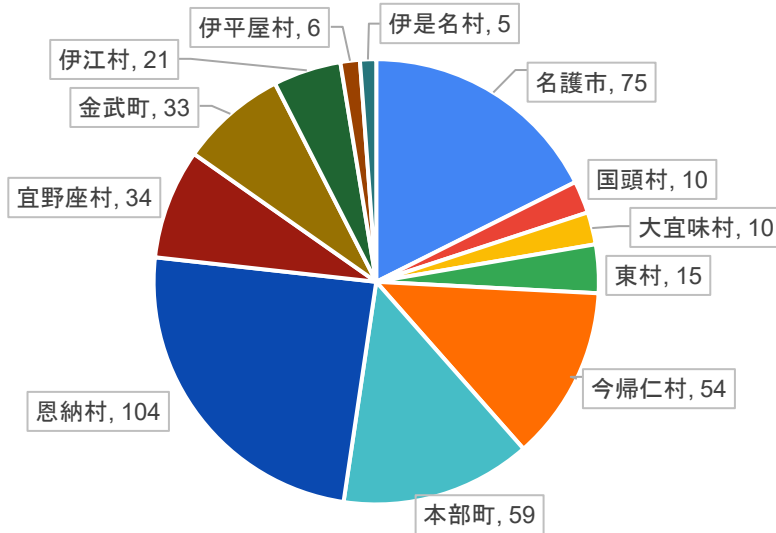
1. 性別(有効回答数=423)



2. 年代(有効回答数=424)

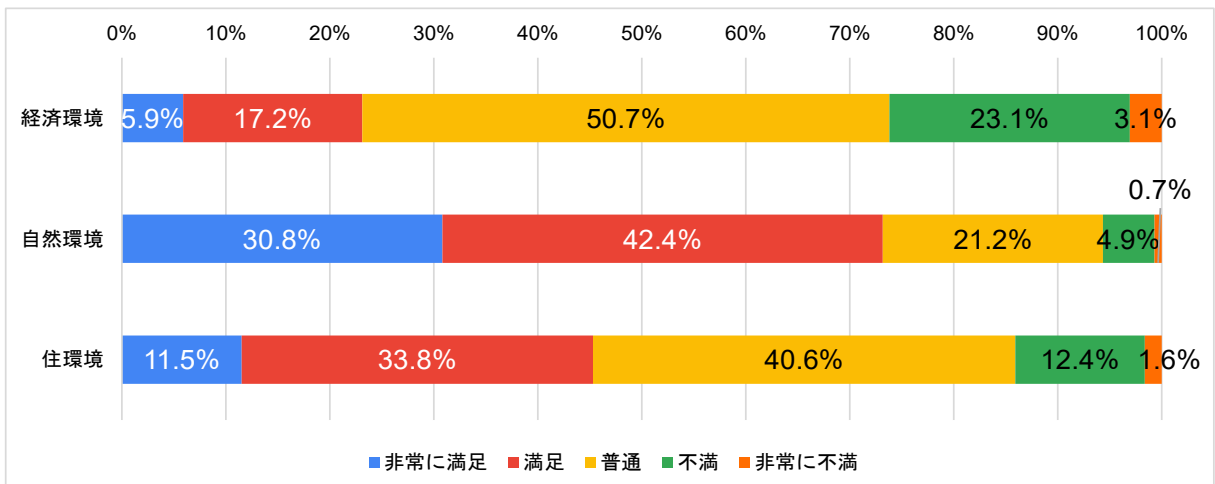


3. 市町村(有効回答数=426)



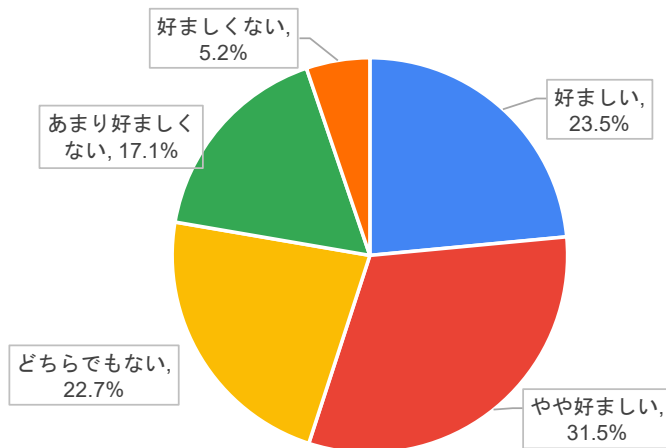
市町村	回答数	比率
名護市	75	17.6%
国頭村	10	2.3%
大宜味村	10	2.3%
東村	15	3.5%
今帰仁村	54	12.7%
本部町	59	13.8%
恩納村	104	24.4%
宜野座村	34	8.0%
金武町	33	7.7%
伊江村	21	4.9%
伊平屋村	6	1.4%
伊是名村	5	1.2%
合計	426	100%

4. 北部地域への満足度



※グラフの数値については、小数点第二位で四捨五入しているため、比率の合計は必ずしも100%にならない。

### 5. 北部地域の観光は好ましいか？(有効回答数=427)



観光の現状	回答数	比率
好ましい	100	23.5%
やや好ましい	135	31.5%
どちらでもない	97	22.7%
あまり好ましくない	73	17.1%
好ましくない	22	5.2%
合計	427	100%

### ■観光について

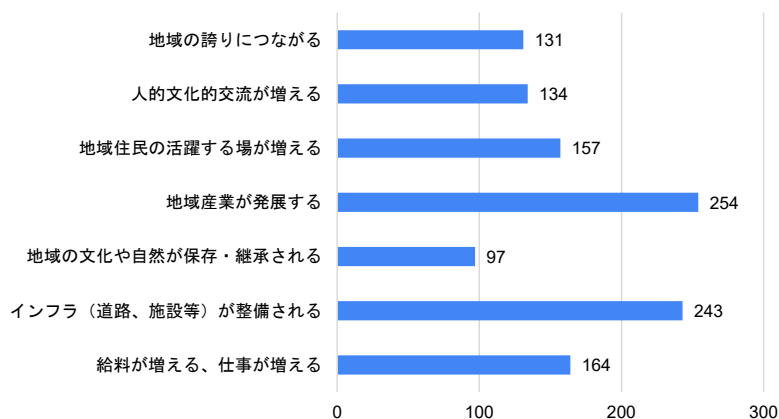
#### 6. 北部観光の重要度達成度

質問項目	重要度					達成度				
	重要ではない	それほど重要ではない	どちらでもない	重要である	非常に重要である	未達成	あまり達成していない	どちらでもない	達成している	十分に達成している
交通 ①県民や観光客が渋滞に巻き込まれず、目的地まで円滑に移動できること	3.3%	2.8%	6.5%	22.0%	65.4%	15.0%	29.2%	33.2%	16.1%	6.5%
周遊分散 ②北部地域のある観光地・観光施設へ一極集中するのではなく、離島を含めた各地に分散され、周遊促進されていること	5.2%	5.9%	23.2%	29.5%	36.3%	16.4%	30.0%	37.5%	11.5%	4.7%
持続可能な観光 ③豊かな自然環境に配慮し、環境と共生した持続可能な観光が推進されていること	2.3%	3.3%	13.1%	23.9%	57.3%	13.9%	23.1%	36.2%	20.5%	6.4%
文化の資源活用 ④芸能・世界遺産などの魅力ある沖縄文化が、保全・継承され、観光資源として広く活用されていること	1.6%	3.3%	16.7%	27.5%	50.9%	11.0%	22.2%	36.8%	21.8%	8.2%
観光産業活性化 ⑤年間を通して観光収入を安定的に確保するため、産業活性化や雇用創出に取り組むこと	4.7%	4.5%	13.8%	24.9%	52.1%	15.4%	27.8%	36.2%	15.2%	5.4%

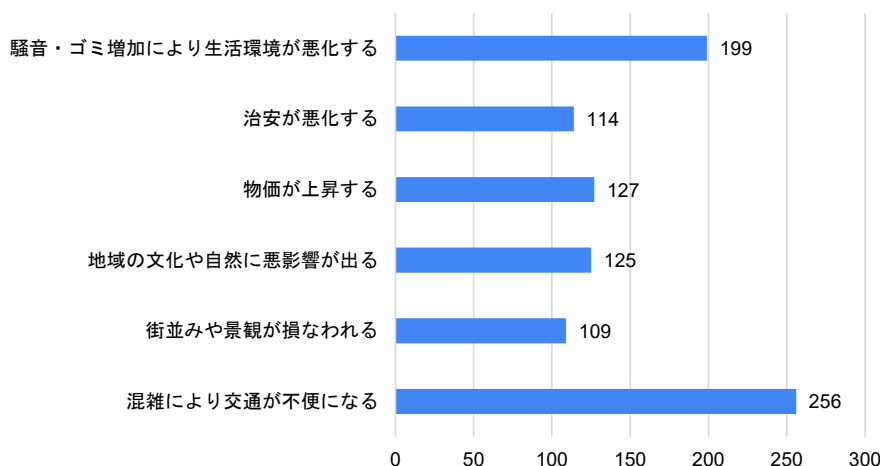
※意見が多い順に色分け 1番多い 2番 3番 4番 5番

## 7. 観光客増加に伴う、自身の生活の影響について(複数回答)

### メリット



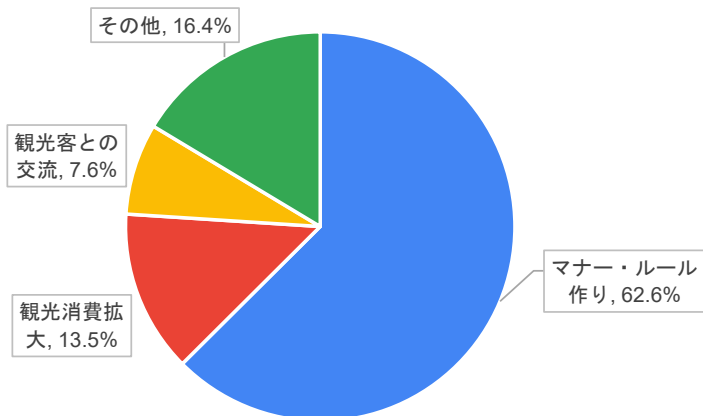
### デメリット



### その他意見

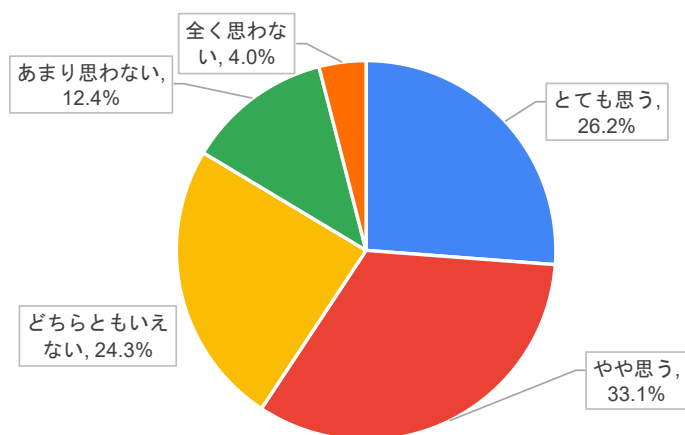
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の買い占めで普段使いの物が買えなくなる</li> <li>住みにくなる</li> <li>私の好きなやんばるではなくなる。</li> <li>景気よりも、まず、地域住民が暮らしやすい環境づくりが優先。定住化。他市町村にあるようなスーパーが欲しい</li> <li>そもそも伊是名にこないの意味がない</li> </ul>
ルール・マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>マナーの悪い観光客が増えるので、ハワイのようにある程度お金のある観光客を誘致して欲しい。</li> <li>観光客の交通マナーが悪く、子供達が街中を通学する際、危険を感じる。</li> <li>島の価値観が風化される</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホテル観光業は活気がでる</li> <li>災害時やエネルギー問題が複雑化する</li> <li>仕事は増えるが地域産業は衰退する</li> <li>人手不足による長時間労働</li> <li>オーバーツーリズムに陥る</li> </ul>
物価	<ul style="list-style-type: none"> <li>家賃等物価高騰</li> <li>物価が上昇することは悪いことではなく、同時に賃金が上がれば問題ない。仮に賃金が上がらないのに物価がかかるならそれは問題であり、地元で200%還元されること！</li> <li>賃金が上がれば物価が上がっても問題ない。沖縄は、それが連動しないため不思議な地域である。経済学で説明がつかないのではないかな？</li> </ul>

8. 持続可能な観光地に必要な取り組み(有効回答数=424)



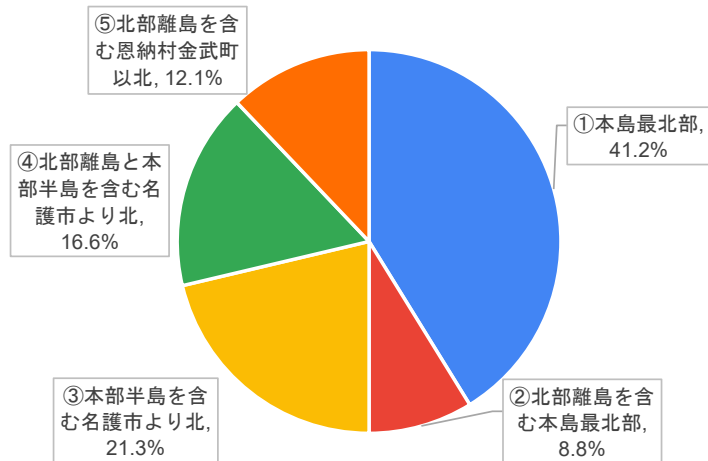
必要な取り組み	回答数	比率
マナー・ルール作り	265	62.6%
観光消費拡大	57	13.5%
観光客との交流	32	7.6%
その他	70	16.4%
合計	424	100%

9. 今後、観光が発展することでご自身の生活も豊かになりますか(有効回答数=425)



観光の発展と自身の豊かさ	回答数	比率
とても思う	111	26.2%
やや思う	141	33.1%
どちらも思いえない	103	24.3%
あまり思わない	53	12.4%
全く思わない	17	4.0%
合計	425	100.0%

10. やんばるの範囲について(有効回答数=427)



やんばるの範囲	回答数	比率
①本島最北部	176	41.2%
②北部離島を含む本島最北部	38	8.8%
③本部半島を含む名護市より北	91	21.3%
④北部離島と本部半島を含む名護市より北	71	16.6%
⑤北部離島を含む恩納村金武町以北	51	12.1%
合計	427	100%



## 11. 北部地域の観光について自由意見

<p>アクセス・交通・インフラ 関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路アクセスの整備が早急に行う必要がある</li> <li>・ モルレールの駅を北部まで要望します。</li> <li>・ 公共交通について考えてもらいたい</li> <li>・ 鉄軌道等の交通機関を整備しないと、やんばるから人がいなくなる。</li> <li>・ 北部各市町村を周る交通機関の充実</li> <li>・ 車がなくてもヤンバルに行けるようなモルレールみたいな乗り物</li> <li>・ 一極集中、道路の混雑が不安に思う。暮らしている地域の自然の乱利用が心配。計画は田舎地域を後回しにしがちになることが多く期待できないと感じる。田舎地域に負担を負わさない工夫を要望します。文化や自然を担ってきたのは、田舎に住む方々であり、田舎らしさこそが、やんばるの魅力に繋がっているはず。観光開発のために都心部のインフラだけが整備されるのは避けて頂きたい。</li> <li>・ 先ずはインフラ！でも国頭郡から北部は今のままで自然は残さないと売りがなくなる。</li> <li>・ 道や道路標識の整備してください。名護から、本部に抜ける 58 号の道、</li> <li>・ ライシエ解禁、道路が混むようにならないか心配</li> <li>・ 北部地域のインフラ整備(モルレール・空港活用等)を進めて交通渋滞の解消と雇用の創出、地域経済の活性化に繋げてほしい。</li> <li>・ 交通が不便。“那覇から名護までの鉄道の整備を希望。本島の南北移動はほぼ車。</li> <li>・ 鉄道は観光のみならず、地域住民の移動手段、渋滞緩和に有効。北部の大きな発展に寄与するはず。</li> <li>・ 北部の観光拠点は分散しており、その拠点間を結ぶ、交通インフラが未整備。例、本部町～国頭村、東村。そのため、観光客の中には、那覇に宿泊しながら、そこから日帰り、海洋博公園と、国上村、東村を観光する方もいる。このままでは、観光客は不便を感じたまま、那覇の観光業のひとり勝ちであり、何より、観光客が北部は不便との悪いイメージを持ち、リピーターが増えない原因となる恐れがある。今は、観光客自ら、リサーチする時代。北部の交通インフラが整備されれば、観光客が自ら北部に宿泊予約する機会も増え、宿泊施設の稼働率の上昇が見込まれる。観光客の利便性向上、北部観光産業隆盛。</li> <li>・ 高速の終点の許田の混雑の解消、許田から北向けの 58 号の混雑の解消が重要</li> <li>・ 古宇利島で宿を営んでいるが、村道が荒れていると苦情あり。</li> <li>・ 道路を整備して欲しい、</li> <li>・ 渡久地港から出る高速船の、早い時間帯がないので利用したくても都合がつきにくい。渡久地港発の便数を希望。</li> <li>・ レンタカーが今後過剰に増えないよう、公共交通機関の機能強化。</li> <li>・ やんばる急行の本数を増便希望</li> <li>・ 今、現在今帰仁村にテーマパークが建設されていますが、そのことからしてインフラ整備画先なのは？他からの誘致が想定外なことになり近隣住民者は現在も警備不安全感に怯える毎日、危険の無いようにして欲しい。</li> <li>・ ジャングリアも期待しているが観光振興よりも北部の自然環境に配慮しながらインフラ整備を優先すべき。例えば、那覇市内から北部へモルレールの伸長は私達が生きている間に見ることはできないだろうと思うので、伊江島の空港を何とか有効活用できないだろうか。</li> <li>・ 伊是名等の離島のフェリーを泊港につける空港近からアクセスしやすい</li> <li>・ 離島から離島への交通インフラの整備と、それを活用したやんばる地域の一体的周遊観光プログラムの開発。</li> <li>・ 観光客の流入が増えても交通渋滞の原因になるだけで北部市町村への経済的な効果は稀薄である。</li> <li>・ ジャングリア建設に向けて道路事情を改善する予定はあるのですか。今のところ信号すら無いです渋滞は必至。</li> <li>・ ジャングリア開園前に名護東道路の延伸が必務。また、那覇～北谷～恩納村～名護を結ぶ鉄道網が必要。那覇空港～とまりん～恩納村～名護～美ら海を結ぶ高速船の本数増加。ヘリコプター便の那覇空港～美ら海線就航。伊江島の北部空港化+海底トンネルによる沖縄道接続。</li> <li>・ 在住の本部町に絞ると、徒歩の観光客が行くエリアを繋ぐシャトルバスが必要。瀬底ビーチ～本部港～ザ・ビッグ周辺～本部牛～渡久地港～町営市場～はなさきマルシェ～美ら海水族館～備瀬をせめて周遊するバスが必要。</li> </ul>
<p>マナー関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然を壊すことなく、共存していくような観光地。さらにそれに伴う道路整備等のインフラ整備の両方をバランスよく発展させることを希望。また一部の山にはガイドを付けないと入れない様にする等のルール作成が必要</li> <li>・ 自然を活用した観光では、観光客にルールが必要</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民泊について北部で一貫した改善を希望。ルールを守らない(騒音、衛生)民泊が増えると安っぽい観光地になる。</li> <li>・ レンタカーのマナーも悪く、バイクも爆音にスピード違反ばかり警察も全く取り締まりをしない観光客は来てほしくない。</li> <li>・ ダンプと砂埃をどうかしてほしい。観光客が通る道なのに恥ずかしい。夜間に行うとか。もっと効率の良い土砂の運び方の検討が必要。</li> <li>・ 観光客が入ってくる事で、レンタカーが増え交通ルール・マナー違反等が心配。</li> <li>・ 沖縄の自然を求めてくるのに、自然破壊はしないで欲しい。</li> <li>・ 自然保護と開発とのバランスが大切。まずは、100年後のやんばるの子ども達がのびのびと森や川に親しみ、生きる上で必要な自然との共存が地域でできていたら良いと思います。経済や観光優先ではなく経済や観光の活性。わずか200m先に住んでる友人に会いに行くために、命をかけて県道を渡って行くお年寄りがいます。なぜ40キロ走行の道路を60キロスピードを出すのでしょうか。杖をつきながら歩くお年寄りの足では、渡りきる前に車が直ぐそこまで来てしまいます。観光客の方々がルールを守って頂くように、地域住民を真ん中にした観光のあり方をしっかり考え実行する時だと思ます。</li> <li>・ 資源の維持のために、海の負担軽減策、利用制限、採取制限等ルール作りが必須</li> <li>・ 交通マナーの改善と魅力発信に力を入れるべきだと思います</li> </ul>
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大宜味村の宿泊施設誘致を懸念。チェーン店ではなく、北部の自然を生かした北部らしい滞在施設を希望。</li> <li>・ これから、ジャングリアが建設されるのを期待しています。沖縄県にテーマパークができるなんて、夢みたい。しかも、金武から近いので、年パスも買いたいぐらい。</li> <li>・ 恩納村にスーパー1軒でいいので作ってください。コンビニより良いと思います。</li> <li>・ 古宇利島沖に巨大なポンツーンを設置する計画があるが、北部地域を好んで来ている観光客の声としてそのような人工的施設を望んでいません。北部の大切な財産(観光資源でもある)を切り売りは控えて欲しい。</li> <li>・ 高い建物より、民家。地域の宝を活用すべき</li> <li>・ 移住者や観光業スタッフの確保に、名護の魅力的な都市化も急務(ニトリ、カルディ、無印、大きめのユニクロ、GU、美容外科といった独身女性が最低限欲しいインフラのチェーンの誘致。サンエー為又シティの建替え等)</li> <li>・ 日帰り入浴施設の整備。ワーケーション(高速ネット、テレビ会議ができる防音室)ができる公共施設の整備。</li> <li>・ 今ある自然を、そのまま活用し、あらたな箱を作る必要はない。</li> <li>・ 東海岸沿いの観光化推進(海水を利用した、遊び場や施設、自然を生かしたシニア向けの公園(外国のように、身体を、動かす遊具等)。</li> <li>・ 塩屋の宿泊建設等、住民の意見を尊重しないことは厳しく禁止すべき</li> <li>・ 観光施設が少ない</li> <li>・ 北部に空港ができればいいなと思います、新しいテーマパークの参入も含めてとても期待しています</li> <li>・ スーパーがないのであると便利</li> <li>・ 名護は通り観光…? 目的地に行くために通るくらいしか使われていないとよく聞くので、また新しい観光地ができれば地元住人も楽しめる</li> </ul>
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リゾート地としての観光整備ではなく、やんばるの自然や魅力を活かし、環境に最大限配慮出来る観光発展を期待。</li> <li>・ 沖縄の一番大切な観光資源をこれ以上壊さないで欲しい。</li> <li>・ 海は大事だと言いながら放置ゴミがほぼボランティアで行われていて、疑問です。美しい景観のために、予算化していくべきです箱物ばかりでは心もとないです。</li> <li>・ 国・県レベルの政策も絡みますが、総合的な環境保全・改善にむけた更なる努力が必要です(大小とわず河川の水質だけでも目視で汚濁が散見される)。何を求めて、また、どのような魅力で観光客・移住者が訪れようとするか、を重ねて分析し、その具現化を推進されることを期待します。商業的な欲の収集だけでは失敗します。また、あらゆる形態の商業施設における従業員の接客姿勢も再教育が必要だと痛感します。丁寧な、かつ、親切的な対応、サービス業としての本質を再認識する必要があります。蛇足ですが、クルマ社会の実相は理解できますが、ガソリン車・バイクによる爆音を発しながらの乱暴な運転が顕著です。脱炭素って何?と意に介しない実態があります。米軍の車両やヘリ・軍用機の騒音も甚だしい。それらが自然遺産エリア、キャンプ場の横、上空近辺を跋扈しています。また、自然遺産内の軍事施設の存在は、道理としても、科学的にもありえないと思慮します。自然遺産、観光資源の価値とは何なのでしょう?</li> <li>・ 自然が衰退しています。赤土流出防止を徹底すること。外来種駆除もそう。野山をバランスの良く保全して、小動物たちが棲みやすい環境にすること。</li> <li>・ 当該地域の大きな観光資源は自然であることは間違いありません。にもかかわらず、自然ビーチの、多くは護岸工事され、漂着ゴミは年々増加するまま放置、ジャングリアのように、自然をテーマにする</li> </ul>

	<p>といひながら自然を破壊して人工的に加工をしてしまうのは違和感を覚えます。周辺の交通環境を考えると、ジャングリアが成功した場合、大渋滞が足を引っ張ることになるでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 人がある程度手を加えなくては暮らしてもいけないことは避けられないが、真の唯一無二の観光地域となることを目指すなら、他にはない唯一無二のやんばるの山と海を最大限尊重して、活かしていくべきでは。</li> <li>• “海岸を汚さないで欲しい。ビーチクリーンを強化して下さい！”</li> </ul>
修繕	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 道路案内板の劣化等により擦れや案内先の文字が読めない箇所が北部だけでも至る所に見られ、観光立県を謳っている沖縄県として、早急に改善すべきである。</li> </ul>
観光地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 観光の活性化を考えるのであれば環境税等の導入を含めて地域へ還元できる持続可能な政策が必要</li> <li>• 大半の人が2～3泊の沖縄滞在においてジャングリアができることでそこで1日滞在が見込まれるため、今後さらにやんばる3村への導線は限定的になるの明白である。なので沖縄をレジャー的に楽しみたい方は名護まで、本当の自然世界自然遺産の森を体験したい方はやんばる3村といった、エリアごとの観光スタイルやターゲットを打ち出し、差別化していくことが重要である。または極端なアイデアだが、大宜味村・東村入口にETCのようなゲートを設け、3村への人数を限定化することで3村滞在の価値も高まり、限られた飲食店・宿泊施設でも満足度を落とさず、また渋滞や自然環境へのオーバーツーリズムを防ぎ、持続可能な観光のカチができるのではないかと。</li> <li>• 各市町村の特色を活かした観光地作り</li> <li>• 海外つぼくしたり、県外からの反応のみを意識するのではなく、沖縄らしさ、古き良き部分、もとよりある地元産業にスポットを当てやんばるが元より持っているポテンシャルにスポットを当てるべき。</li> <li>• 青森のねぶたのように年中観光ができる施設等体験できる観光</li> <li>• 単に利便性や観光特化すると、今の宮古島の様に建設ラッシュ、土地や家賃、物価の高騰が相次ぎ、いわゆるバブルの様になり、いつか弾けてしまうのでは。人口が減るなか、地に足をつけて、目先のことだけでなく、30年、50年、100年後等中長期的視点や戦略が大事である。</li> <li>• 持続可能な観光地を目指すなら、周遊環境の整備は必須。</li> <li>• 観光客が増えるのは良い事だが、観光地では観光客向けの金額で県民、地元民にとつたら金銭的に高い。せめて県民割、地元民割引等あれば良いがそういう還元等は何処にもない。スーパーでも観光客が増え買い物かしにくくなった。</li> <li>• “観光で得られる収入等も大事ですが住民にも配慮し、生活に影響の出ないようにしないと良いと思います。”</li> </ul>
観光振興施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 世界自然遺産の体験観光に力を入れるべきではないか？</li> <li>• 北部観光に観光客はもっと見所や食を求めているのではないのでしょうか</li> <li>• イベント開催による周回性や連携があまり見られない。インバウンドを取り込むために多言語表示をより多く取り入れるべき。そのためにも鉄軌道の導入は必要ではないか。伝統文化体験施設を増やすと、より魅力が増すのでは。オンリーワンの観光で需要を掘り起こすべき。</li> <li>• 北部各市町村合同のイベント開催</li> <li>• 観光地だけ盛り上がり、周辺市町村は素通り状態では上手く行かないかな。沖縄らしさも活用するし、またそれだけにとらわれず日本文化の強み(マンガアニメ等)も活用しながら創造して行く事に期待</li> <li>• これから発展するポテンシャルしかない。沖縄といえば北部でしょ、という位になるのではないのでしょうか。宿泊も含め、北部で一泊といわず最低でも2泊してもらえるような場所になれば良いと思います。</li> <li>• 世界自然遺産やんばるの森、生物多様性大浦湾の保全を生かした学習型滞在型観光の推進を。</li> <li>• 西海岸側に偏っている。東側の活性化が重要。</li> <li>• やんばるブランド力の強化の為、やんばる地域で個々に戦略を練るのではなく、沖縄県、日本国として、世界に発信することが重要。</li> <li>• お客さんは行政区分を考慮しないので、自治体単位でなくやんばる全体としてのグランドデザインが必要です。</li> <li>• 環境保全と観光は相反する。様々な観光地の例を見ても明らか。何も変わらないことに価値を見出すべき。インバウンドより1次産業を。</li> <li>• 変化を望まない高齢者が多いが未来の事を考えて観光促進を寛容に受け入れて欲しい</li> <li>• 伊江島に橋か埋設トンネルを作り飛行場の活用を行えば山原振興に繋がる!</li> <li>• 早めにジャングリアとの連携方法を考えて行動を起こすこと。</li> <li>• 観光消費が増えても、儲かる人だけが儲かる印象。ソーシャルワーカーの賃金は観光が増えても増えない。賃金体系の底上げが必要だと思う。</li> <li>• 域外資本と地元資本の融合推進、地元観光事業者、飲食事業者専用 OTA 開発運用で中小零細事業者の活性化が計れるのではないかと。計画的で迅速な道路網の整備推進が必須!</li> <li>• レンタカーに頼った観光がメインなので、渋滞・事故の発生、免許未保有者の沖縄離れ、レンタカー不足といった問題が地元住民や将来的な観光にも影響を及ぼす。試験的に運行しているバスも本数が少なく不便。やんばるは自動運転特区等にして、免許のいらぬ自動運転型のEVタクシーやバスを走らせてもよいのではないかと。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美ら海水族館まで高速バス会社が4本も就航しているわりに、最終便が早く那覇空港の早朝・深夜利用ができない(予約制のマイクロバスでもよいので運行を)。あと、せめて全社キャッシュレスに対応するのは最低限。</li> <li>・ 観光客が北部地域を周遊できる仕組み、お金を落とす仕組みを作ることで北部地域の活性化につながる。自治体個々の取り組みも重要だが、北部全体を束ね施策を打ち出せる組織が必要だと思う。</li> <li>・ 広報が足りないかも。知らないことも多いので。</li> <li>・ 安っぽい大型商業施設、リゾートホテル、テーマパークではなく、何度でも来たくなる沖縄癒し、おもてなしをベースとした仕組みの構築</li> <li>・ 地元の人でも定期的に行きたいと思えるようなイベント必要だと思う。それには本部フードフェスのようなイベント、なおかつカプセルホテルやネットカフェのような宿泊施設の宣伝や推進も行ってはどうか？</li> <li>・ 資材、商品等の物流を促進させて物流コストを下げられる又は効率化させる手段となる事を期待します。</li> </ul>
観光地魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宜野座村と言えば～、名護市と言えば～、観光客から聞かれた時にいつも困ります</li> <li>・ とても美しい景観があるのに生かせてない様に思う。映える名称が無い。道の駅もせっかく入っても商品数が少なく、観光バスが休憩に使う道の駅も無い。</li> <li>・ やんばるの自然を、魅力ある観光資源として、節度を持って開発しようとする志を感じない。身近なところでも、羽地内海や乙羽岳はもったいない。</li> <li>・ 今帰仁城を再現希望です！</li> <li>・ 藍染、塩田、黒糖作り、芭蕉布等、短時間では終らず、何度も足を運び、人間関係ができていく中で製品が出来ていくような少し手応えのある体験需要も存在すると思います。</li> <li>・ 観光収入のうちいくらかは、文化芸能を保存している団体等へ配分し、観光イベントでの参加を募り見合ったステージ代を支払われれば保存する側も伝統の継承ができるのでは。</li> <li>・ 今は目立った市町村の観光が活発なので、本島北部の各市町村の魅力をそれぞれに発信して、経済や文化が発展していくような魅力ある町になってほしい。</li> </ul>
人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タクシー人員不足、教育不足</li> <li>・ 沖縄・琉球らしい公共政策を前進させる覚悟が求められていると私自身も自覚します。自然環境と生活空間の総合的な適正管理・保全、その発展的なプロセスにおける観光資源の創造と活用、それを担える人材育成がキーになるでしょう。</li> <li>・ 伊是名では観光協会や青年会に観光の負担が集中し、家庭の時間が疎かになるケースが多いため、外部の会社とも提携して節度ある交流にしてほしい。</li> <li>・ 人手が不足すぎる</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沖縄の松の木が赤くなって松くい虫に汚染されている。</li> <li>・ 北部観光部を県庁に設置する。</li> <li>・ 観光する際の荷物を預かるコインロッカー等があるといい。</li> <li>・ 県民の命を守る水源地を管理しているダムを有する地域に対して水源保全税を各市町村の水道料金から徴収する仕組みを北部全体で取り組みしてほしい。当たり前のサービスも水も当たり前じゃないことを知らしめるべきであるを</li> <li>・ マンゴーの木のオーナー制度等も面白いと思います。</li> <li>・ 何にお金を払ってくれるかは、こちら側の人考えるのではなく、常にお客様視点が必要です。例えば重労働のキビ刈りを、お金を払って体験したいという発想は、こちら側にはないということです。</li> <li>・ 北部と中南部の格差がある。人口、医療、交通等。</li> <li>・ 現金しか使えない個人商店や飲食店が多すぎる。導入助成や優遇措置を。消費したくてもできない。</li> </ul>